

Dell™ Inspiron™ 500m




オーナーズマニュアル

モデル PP05L



www.dell.com | support.jp.dell.com

メモ、注意、警告

-  **メモ**：メモは、コンピュータをよりよく使用するために役立つ重要な情報を意味します。
-  **注意**：注意は、ハードウェアへの損傷またはデータ損失の可能性を示し、問題の避け方を説明します。
-  **警告**：警告は、物的損害、けがまたは死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語

略語の一覧が、『はじめよう』ヘルプファイルの「用語集」に収録されています。ヘルプファイルにアクセスするには、Microsoft® Windows® XP デスクトップにある **スタート** ボタンをクリックし、**ヘルプとサポート**、**ユーザーズガイドおよびシステムガイド**、**ユーザーズガイド**、および **はじめよう** の順番にクリックしてください。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2003 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による了解なく、いかなる方法によっても本書を複製することは禁止されています。本書に使用されている商標：Dell、Dell のロゴ、Inspiron、Dell TravelLite、TrueMobile、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、DellNet、および Latitude は、Dell Inc. の商標です。Intel、Pentium、および Celeron は、Intel Corporation の登録商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、Dell Inc. が使用権を所有します。EMC は、EMC Corporation の登録商標です。

このマニュアルでは、上記記載以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

モデル PP05L

2003 年 8 月 P/N T2254 Rev. A00

内容

警告：安全にお使いいただくために	9
一般的注意事項	9
電源	10
バッテリー	11
航空機の利用	12
EMC 指令	12
コンピュータを使用する場合	13
快適な使い方	14
コンピュータ内部の作業をする場合	14
静電気障害への対処	15
バッテリーの廃棄	16
1 コンピュータの各部	
コンピュータの正面	18
コンピュータの左側面	21
コンピュータの右側面	23
コンピュータの背面	24
コンピュータの底面	28
2 コンピュータのセットアップ	
AC アダプタの接続	32
インターネットへの接続	33
インターネット接続のセットアップ	33
モデムおよびインターネット接続の問題	34
電子メールの問題	35

新しいコンピュータへの情報の転送	35
プリンタのセットアップ	37
プリンタケーブル	37
パラレルプリンタの接続	37
USB プリンタの接続	38
プリンタの問題	39
ネットワーク接続のためのドッキングデバイスのセットアップ	40
電源保護装置	40
サージプロテクタ	40
ラインコンディショナ	41
無停電電源装置 (UPS)	41
コンピュータのシャットダウン	41

3 バッテリーとモジュールベイデバイスの使い方

バッテリーの使い方	44
バッテリーの性能	44
バッテリーの充電チェック	45
バッテリーの充電	47
バッテリーの取り外し	47
バッテリーの取り付け	48
予備バッテリーの取り外しと取り付け	49
バッテリーの保管	50
電源の問題	50
モジュールベイについて	51
セカンドバッテリーの充電チェック	51
コンピュータが停止中の場合のデバイスの取り外しと取り付け	52
デバイスネジが取り付けられていない場合	53
デバイスネジが取り付けられている場合	54
コンピュータが実行中の場合のデバイスの取り外しと取り付け	55
デバイスネジが取り付けられていない場合	56
デバイスネジが取り付けられている場合	57

4 キーボードとタッチパッドの使い方

テンキーパッド	60
キーボードのショートカット	61
システム機能	61
バッテリー	61
CD または DVD トレイ	61
ディスプレイ関連	61
無線通信（ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth™ カードを含む）	61
電源管理	62
スピーカー関連	62
Microsoft® Windows® ログキー関連	62
タッチパッド	63
タッチパッドのカスタマイズ	64
タッチパッドまたはマウスの問題	64
外付けキーボードの問題	64
入力時の問題	65

5 CD、DVD、およびその他のマルチメディアの使い方

CD および DVD の使い方	68
CD および DVD の問題	68
CD または DVD を再生できない場合	68
CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが取りせない場合	68
聞き慣れない摩擦音またはきしむ音がする場合	68
CD-RW ドライブに書き込みができない場合	69
サウンドとスピーカーの問題	69
内蔵スピーカーに問題がある場合	69
外付けスピーカーに問題がある場合	69
CD および DVD のコピー	70
CD または DVD のコピーの仕方	70
空の CD-R および CD-RW の使用	71
便利なヒント	71

コンピュータを TV に接続する	72
S ビデオ接続	72
コンポジットビデオの接続	74
テレビの表示設定を有効にする	76

6 家庭用および企業用 ネットワークのセットアップ

ネットワークアダプタへの接続	80
ネットワークセットアップウィザード	81
ネットワークの問題	81
ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) の接続	82
ネットワークタイプの決定	82
Windows XP でのネットワークへの接続	82
ネットワーク接続の確定 (セキュリティ設定)	83

7 問題の解決

解決方法の検索	88
ヘルプのアクセス	90
エラーメッセージ	90
ビデオとディスプレイの問題	91
画面に何も表示されない場合	91
画面が見づらい場合	92
画面の一部しか表示されない場合	93
スキャナの問題	93
ドライブの問題	94
フロッピードライブにファイルを保存できない場合	94
ハードドライブに問題がある場合	95
PC カードの問題	95
一般的なプログラムの問題	96
プログラムが壊れた場合	96
プログラムが応答しなくなった場合	96
エラーメッセージが表示される場合	96

コンピュータが濡れてしまった場合	96
コンピュータを落下または損傷させた場合	98
その他の技術的な問題の解決	98
ドライバ	99
ドライバとは?	99
ドライバの識別	99
ドライバとユーティリティの再インストール	99
Windows XP 用のドライバの手動再インストール	101
システムの復元の使い方	102
復元ポイントの作成	102
コンピュータを以前の動作状態に復元する	102
最後のシステムの復元を元に戻す	103
ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決	103
Microsoft® Windows® XP の再インストール	104
再インストールする前に	104
Windows XP の再インストール	104
ドライバおよびソフトウェアの再インストール	106

8 部品の拡張および交換

メモリの増設	108
ミニ PCI カードの取り付け	110
ハードドライブの交換	113

9 付録

仕様	118
標準設定	124
セットアップユーティリティ画面の表示	125
セットアップユーティリティ画面	125
通常使用するオプション	126
デルへのお問い合わせ	128

認可機関の情報	144
デル製品の保証および返品について	145
索引	147

警告：安全にお使いいただくために

コンピュータを安全にお使いいただくため、次の注意事項に従い、コンピュータを損傷の恐れから守り、ご自身の安全を守りましょう。

一般的注意事項

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず従ってください。
- AC アダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合は、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの通気孔や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起こり、火災の原因になったり感電する恐れがあります。
- コンピュータの電源が入っている間は、キャリーケースやブリーフケースなど空気の流れる悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。
- 暖房器具や熱源の近くにコンピュータを置かないでください。また、通気孔をふさがないようにしてください。コンピュータの下に紙などを敷かないでください。また、押し入れの中や、ベッド、ソファ、カーペットの上にコンピュータを置かないでください。
- AC アダプタをコンピュータの駆動またはバッテリーの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気のよいところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。
- AC アダプタは通常のコンピュータの動作中でも熱くなることがあります。AC アダプタの使用時、または使用した直後は、取り扱いにご注意ください。
- ノートブックコンピュータは、底面が脚部などの肌に直接接触れる状態で長時間使用しないでください。長時間使用すると、底面に熱が蓄積される可能性があります（特に AC 電源が入っているとき）。肌に直接接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをしたりする恐れがあります。
- 風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。
- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション（PC カード）のモデムが搭載されている場合は、電話回線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

- 感電を防ぐため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業を行わないでください。すべてのケーブルを外してバッテリー電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時はコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。
- コンピュータの底辺にあるメモリモジュール / ミニ PCI カード / モデムカバーを開く前に、すべてのケーブルをコンセントから抜き、電話線ケーブルを抜きます。
- お使いのコンピュータに モデム RJ-11 コネクタ と ネットワーク RJ-45 コネクタ の両方がある場合、それらは似ているので、モデムケーブルに RJ-11 コネクタを差し込んだか確認します。RJ-45 コネクタではありません。
- PC カードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後に PC カードを取り出す際は、ご注意ください。
- コンピュータをクリーニングする前に、コンピュータのプラグをコンセントから抜きます。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。

電源

- このコンピュータでの使用を認められたデル製の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こすことがあります。
- コンピュータをコンセントに接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- コンピュータをすべての電源から取り外すには、コンピュータの電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してから、バッテリーベイまたはモジュールベイからバッテリーを取り外します。
- 感電を防ぐため、AC アダプタおよびデバイスの電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されていることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外したりしないでください。延長電源ケーブルを使用する場合は、二芯または三芯の適切な種類を使用して AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

- AC アダプタの電源ケーブルの上に物を載せないでください。また、引っかかったり、電源ケーブルが踏まれる恐れのある場所に電源ケーブルを設置しないでください。
- 複数のコンセントがある電源タップを使用する場合には、電源タップに AC アダプタの電源ケーブルを差し込む際に注意が必要です。電源タップの中には、不適切なつなぎ方でも差し込めるものがあります。不適切なつなぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与える恐れがあります。電源プラグのアース芯が電源タップのアース接続端子に挿入されていることを確認してください。

バッテリー

- このコンピュータで使用を認められた Dell™ バッテリーモジュール以外は使用しないでください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。
- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリーの端子がショートする恐れがあるので、バッテリーパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリーパックの損傷または発火ややけどの原因になることがあります。
- バッテリーを正しく取り扱わないと、やけどの原因となります。バッテリーを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリーパックは、十分注意して取り扱ってください。バッテリーが破損している場合は、電池から電解液が漏れていることがあり、けがの原因となる場合があります。
- バッテリーはおお客様の手の届かないところに保管してください。
- コンピュータやバッテリーパックをラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱器具などの熱源の近くに保存または放置したり、60 °C を超える温度にさらしたりしないでください。過度の高温になると、バッテリー電池が破裂したり、穴が開いたり、発火の原因になることがあります。
- コンピュータのバッテリーを火の中に投げたり、通常の家庭のゴミと一緒に捨てないでください。バッテリーが破裂する恐れがあります。不要になったバッテリーは、貴重な資源を守る為に廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク（電話：044-556-3481）へお問い合わせください。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

航空機の利用

- 飛行機内では、Dell コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある個人用電子機器（PED）の機内での使用が禁止されている場合があります。
 - このような制限に適切に従うには、お客様の Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他のワイヤレス通信デバイスが装備されている場合、搭乗前にこれらのデバイスを無効にし、これらのデバイスについて乗務員の指示に従ってください。
 - さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3050 m（10,000 ft）以下の時と具体的に定義していることがあります。PED が使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。


EMC 指令

シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される EMC 分類基準を満たすことができます。

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐには、コンピュータのメモリモジュールなどの電子部品に触る前に身体に帯びた静電気を逃がしてください。コンピュータの入出力パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータを使用する場合

コンピュータへの損傷を防ぐため、次の注意事項を守ってください。

- コンピュータは平らな所でお使いください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合は、荷物として預けないでください。X線探知機にコンピュータを通してかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。係官がコンピュータを検査する場合は、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリーパックをご用意ください。
 - コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合は、布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する場合は、ドライブをコンピュータに取り付けてください。X線を使ったハイジャック防止用検査機にハードドライブを入れてもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合は、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
 - 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリー、ハードドライブをさらさないでください。
 - 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。
-  **注意：**低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移す時は、しばらく室温にならしてから電源を入れてください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタやストレインリリーフを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引いてください。また、ケーブルを接続するときは、両方のコネクタがまっすぐに向き合っていることを確認してください。
 - 部品は丁寧に取り扱いってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、端を持ってください。
 - システム基板への損傷を防ぐため、システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータからデバイスを取り外したりする場合は、コンピュータの電源を切り、ACアダプタケーブルを抜いて、バッテリーベイまたはモジュールベイに取り付けられているバッテリーを取り外します。5秒ほど待ってから行ってください。

コンピュータを使用する場合（続き）

- ディスプレイは、柔らかい清潔な布と水でクリーニングしてください。水を布につけ、ディスプレイの上から下へ方向に布で拭いてください。ディスプレイから湿気を素早く取り除き、乾燥させます。長時間湿気にさらすとディスプレイを損傷する恐れがあります。ディスプレイをクリーニングするために、市販の掃除クリーナーを使わないでください。
- コンピュータが濡れたり損傷したりした場合には、96 ページの「コンピュータが濡れてしまった場合」または 98 ページの「コンピュータを落下または損傷させた場合」の指示に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作していない場合、デルにお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

快適な使い方



警告：無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす可能性があります。



警告：ディスプレイまたは外付けモニタ画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。

コンピュータを快適に、効率よく使用するため、コンピュータの設置と使用に関しては、『はじめよう』ヘルプファイルの注意事項を守ってください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

このノートブックコンピュータは、事務機器としての継続的操作用には設計されておりません。長時間会社で使用する場合は、外付けキーボードの接続を奨励しています。

コンピュータ内部の作業をする場合

メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付けたり取り外す前に、以下の手順を指示された順番どおりに行ってください。



注意：メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付ける場合以外、コンピュータの内部へ手を入れないでください。



注意：システム基板への損傷を防ぐため、周辺機器の取り外しやメモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムの取り外しは、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってから行ってください。

- 1 コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- 2 けがまたは感電を防ぐため、コンピュータおよび周辺機器をコンセントから外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから外します。
- 3 メインバッテリーをバッテリーベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリーをモジュールベイから取り外します。

コンピュータを使用する場合（続き）

- 4 コンピュータの背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を逃がします。
作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れて、静電気による内蔵コンポーネントの損傷を防止してください。

静電気障害への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐには、コンピュータのメモリモジュールなどの電子部品に触る前に身体に帯びた静電気を逃がしてください。塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的にコンピュータの背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体内に蓄積した静電気を逃がしてください。

さらに、ESD（静電気障害）による損傷を防ぐため、以下の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合は、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。

コンピュータを使用する場合（続き）



バッテリーの廃棄

お使いのコンピュータには、リチウムイオンバッテリーと予備バッテリーが使用されています。コンピュータのリチウムイオンバッテリーを交換する手順については、44 ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。NiMH 電池は寿命が大変長いので、取り替える必要がないと思われれます。もし交換しなければならない場合は、必ず認定を受けたサービス技術者にご依頼ください。

バッテリーを家庭のゴミと一緒に捨てないでください。不要になったバッテリーは、貴重な資源を守る為に廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク（電話：044-556-3481）へお問い合わせください。

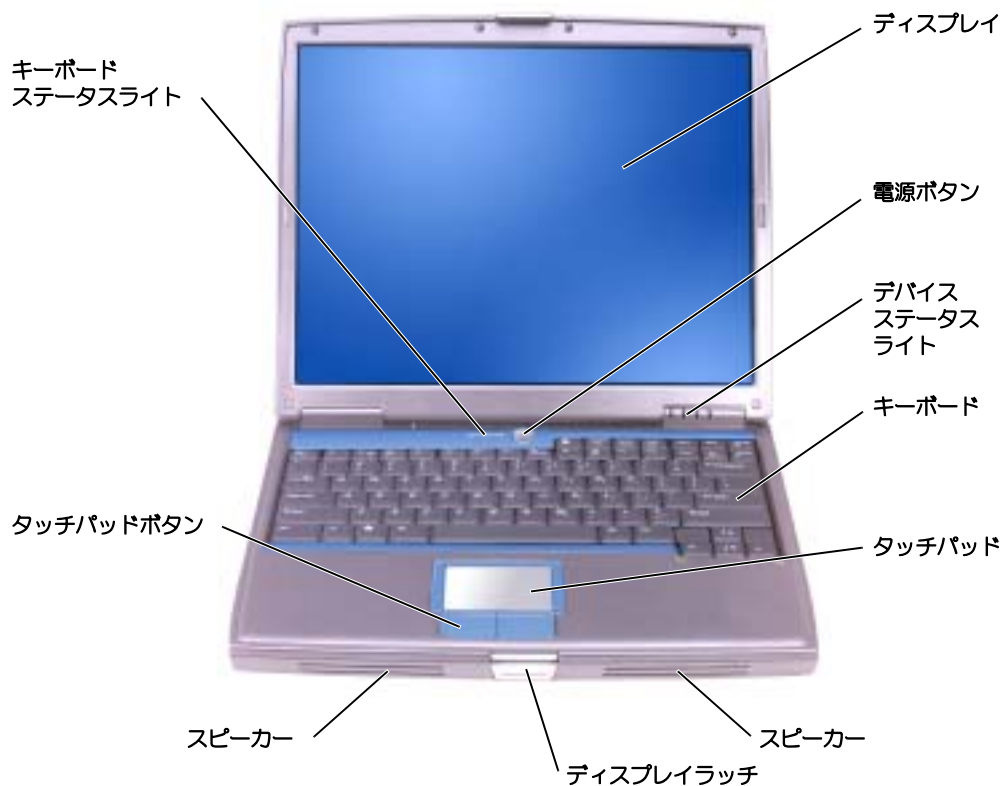


Li-ion

コンピュータの各部

コンピュータの正面
コンピュータの左側面
コンピュータの右側面
コンピュータの背面
コンピュータの底面

コンピュータの正面



ディスプレイ — ディスプレイの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。


電源ボタン — 電源ボタンを押すと、コンピュータの電源が入るか、または省電力モードを終了します。電源管理の詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。


注意： データを損失せずにコンピュータ電源を切るには、電源ボタンを押さずに Microsoft® Windows® のオペレーティングシステムをシャットダウンしてください（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。



コンピュータが応答しなくなった場合、コンピュータの電源が完全に切れるまで、電源ボタンを押し続けます（数秒かかることがあります）。


デバイスステータスライト





 コンピュータに電源を入れると点灯し、コンピュータが省電力モードに入っている際は点滅します。


 コンピュータがデータを読み取ったり、書き込んだりしている場合に点灯します。

 **注意：**データの損失を防ぐため、 のライトが点滅している間は、絶対にコンピュータの電源を切らないでください。

 バッテリーが充電状態の場合、常時点灯、または点滅します。

 Bluetooth™ が有効な場合に点灯します。

 **メモ：**Bluetooth はオプション機能です。 ライトは、コンピュータに Bluetooth 機能が付いている場合にのみ点灯します。詳細については、Bluetooth テクノロジーに付属のマニュアルを参照してください。

Bluetooth 機能だけを無効にするには、システムトレイにある  アイコンを右クリックし、**Bluetooth ラジオの無効化** を選択します。

すべてのワイヤレスデバイスを素早く有効または無効にするには、


  を押します。

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 のライトは次のように動作します。

- 緑色の点灯 — バッテリーの充電中
- 緑色の点滅 — バッテリーの充電完了

コンピュータをバッテリーでお使いの場合、 のライトは、次のように動作します。

- 消灯 — バッテリーが十分に充電されている（または、コンピュータの電源が切れている）
- 橙色の点滅 — バッテリーの充電残量が低下している
- 橙色の点灯 — バッテリーの充電残量が非常に低下している

キーボード — キーボードには、テンキーパッドと Windows ログキー  が含まれています。お使いのコンピュータがサポートするキーボードショートカットの状態については、59 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。

タッチパッド — マウスの機能と同じように使用できます。詳細については、59 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。

スピーカー — 内蔵スピーカーの音量を調節するには、音量調節のショートカットキーを使います。詳細については、59 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。




ディスプレイラッチ — ディスプレイを閉じておきます。

タッチパッドボタン — マウスの機能と同じように使用できます。詳細については、59 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。

キーボードステータスライト




キーボードの上にある緑色のライトの示す意味は、以下のとおりです。


- | | |
|---|-------------------------------|
|  | テンキーパッドが有効になると点灯します。 |
|  | 英字が常に大文字で入力される機能が有効になると点灯します。 |
|  | Scroll Lock 機能が有効になると点灯します。 |

コンピュータの左側面



通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。

 **メモ：** コンピュータは熱を持った場合にのみファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

 **警告：** 通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼動中は、フリーケースの中など空気の流れの悪い環境に Dell コンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。


PC カードスロット — モデムまたはネットワークアダプタなどの PC カードを 1 枚サポートします。コンピュータには、PC カードスロットにプラスチック製のダミーカードが取り付けられています。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。


赤外線センサー — 赤外線センサーは、ケーブルで接続せずにコンピュータから他の赤外線互換デバイスへファイルを転送することができます。

コンピュータがお手元に届いたときは、赤外線センサーは無効になっています。セットアップユーティリティを使って、センサーを有効にします。データ転送の詳細については、赤外線互換デバイスに付属のマニュアルまたは Windows ヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

オーディオコネクタ




 のコネクタにはマイクを接続します。

 のコネクタにはヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

ハードドライブ — ソフトウェアおよびデータを保存します。

セキュリティケーブルスロット — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。詳細については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注意：** 盗難防止用品を購入される前に、お使いのセキュリティケーブルスロットに対応しているかを確認してください。



コンピュータの右側面



セキュリティケーブルスロット — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。詳細については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

注意：盗難防止用品を購入される前に、お使いのセキュリティケーブルスロットに対応しているかを確認してください。



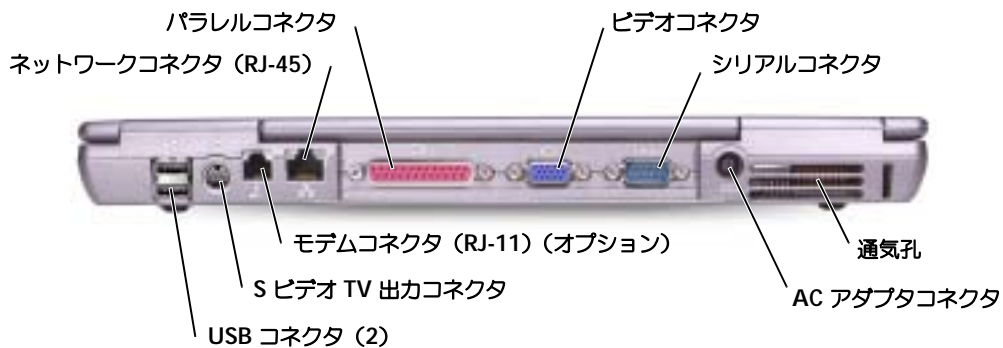
モジュールベイ — モジュールベイにオプティカルドライブまたは Dell TravelLite™ モジュールなどのデバイスを取り付けることができます。詳細については、51 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。

デバイスリリースラッチ — モジュールベイデバイスを取り外せるようにします。手順については、51 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。

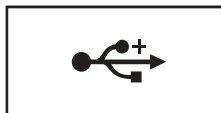
コンピュータの背面

注意： コンピュータへの損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切った後、5 秒待ってから外付けデバイスを取り外してください。

警告： 通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼働中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。



USB コネクタ



マウス、キーボード、またはプリンタなどの USB デバイスをコンピュータに接続します。オプションのフロッピードライブケーブルを使用すると、直接 USB コネクタにオプションのフロッピードライブを接続することもできます。



S ビデオ TV 出力コネクタ



コンピュータを TV に接続します。詳細については、72 ページの「コンピュータを TV に接続する」を参照してください。

モデムコネクタ (RJ-11) (オプション)



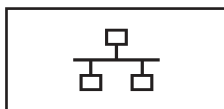
オプションの内蔵モデムを購入された場合、電話回線をモデムコネクタに接続します。

モデムの使い方については、コンピュータに付属のオンラインのモデムのマニュアルを参照してください。90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

ネットワークコネクタ (RJ-45)



注意： ネットワークコネクタは、モデムコネクタよりも若干大きめです。コンピュータの損傷を防ぐため、電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。



コンピュータをネットワークに接続します。コネクタの横にある緑および黄色のライトは、ワイヤ/ワイヤレスネットワーク通信の活動を示します。

ネットワークアダプタの使用に関する情報については、コンピュータに付属のデバイスユーザーズガイドを参照してください。90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

パラレルコネクタ



プリンタなどのパラレルデバイスを接続します。

ビデオコネクタ



外付けモニタを接続します。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

シリアルコネクタ



マウスまたはハンドヘルドデバイスなどのシリアルデバイスを接続します。

AC アダプタコネクタ — AC アダプタをコンピュータに接続します。



AC アダプタは AC 電力をコンピュータに必要な DC 電力へと変換します。AC アダプタは、コンピュータの電源のオンまたはオフにかかわらず接続できます。

警告： AC アダプタは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。

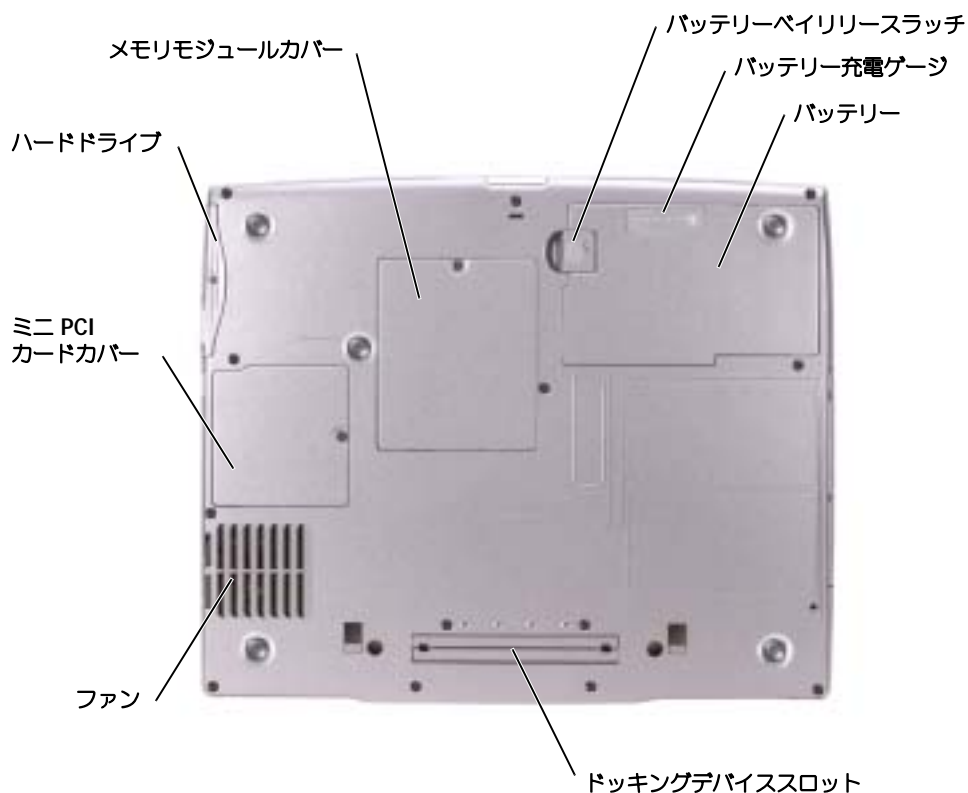
注意： ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタケーブルをコンピュータから取り外す場合、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っばらないでください）、しっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。

通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。

メモ： コンピュータは熱を持った場合にのみファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

警告： 通気孔を塞いだり、物押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼働中は、フリーケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。

コンピュータの底面



メモリモジュールカバー — メモリモジュールのコンパートメントのカバーです。108 ページの「メモリの増設」を参照してください。

バッテリーベイリリースラッチ — バッテリーを取り外せるようにします。手順については、44 ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。

バッテリー充電ゲージ — バッテリー充電の情報を提供します。44 ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。

バッテリー — バッテリーを取り付けると、コンピュータをコンセントに接続しなくてもコンピュータを使うことができます。44 ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。

ドッキングデバイススロット — お使いのコンピュータにドッキングデバイスを取り付けます。詳細については、ドッキングデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

ファン — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。



メモ：コンピュータは熱を持った場合にのみファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。



警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼働中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。

ミニ PCI カードカバー — ミニ PCI カードのコンパートメントのカバーです。110 ページの「ミニ PCI カードの取り付け」を参照してください。

ハードドライブ — ソフトウェアおよびデータを保存します。

コンピュータの セットアップ

AC アダプタの接続

モデムおよびインターネット接続の問題

電子メールの問題

新しいコンピュータへの情報の転送

プリンタのセットアップ

プリンタの問題

ネットワーク接続のためのドッキングデバイスの
セットアップ

電源保護装置

コンピュータのシャットダウン

AC アダプタの接続

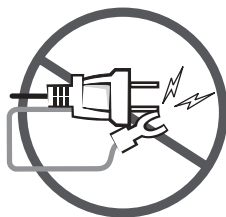
- 1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続します。



警告：AC アダプタ電源コードは、お使いの Dell ノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。



警告：緑色のアース線をコンセントに接続する場合は、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（次の図を参照）。

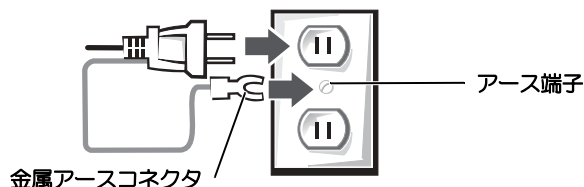


- 2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合は、手順 6 に進みます。




警告：緑色のアース線を電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線または AC アダプタ電源コードを切らないでください。

- 3 緑色のアース線を AC アダプタ電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除きます。
- 4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。
ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合は、あとで使用する時のためにカバーを保管しておきます。
- 5 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します（次の図を参照）。
 - a アース端子のネジをゆるめます。
 - b 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入して、アース端子のネジを締めます。



- 6 AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

インターネットへの接続

 **メモ**：ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および AOL や MSN などの ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ISP は、1 つまたは複数の以下のインターネット接続オプションを提供します。

- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブルモデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- 既存の電話回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。

ダイヤルアップ接続をお使いの場合、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL またはケーブルモデム接続をお使いの場合、セットアップ手順についてはご利用の ISP にお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

AOL または MSN 接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Windows® デスクトップの **MSN Explorer** または **AOL** のアイコンをダブルクリックします。
- 3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに **MSN Explorer** または **AOL** アイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップしたい場合、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタート** ボタンをクリックして、**Internet Explorer** をクリックします。
新しい接続ウィザードが表示されます。
- 3 **インターネットに接続する** をクリックします。
- 4 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
 - ISP と契約されておらず、その 1 つを選びたい場合、**インターネットサービスプロバイダ (ISP) の一覧から選択する** をクリックします。

- お客様の ISP からセットアップ情報を入力済みであるがセットアップ CD をお持ちでない場合、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
- CD をお持ちの場合、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。

5 **次へ** をクリックします。

接続を手動でセットアップする を選択した場合には、手順 6 に進んでください。それ以外の場合には、画面の手順に従ってセットアップを完了してください。



メモ：どの種類の接続を選んだらいいかわからない場合、ご契約の ISP にお問い合わせください。

6 **インターネットにどう接続しますか？** で設定するオプションをクリックし、**次へ** をクリックします。

7 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみます。

モデムおよびインターネット接続の問題



注意：モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合、モデムの故障原因となります。



注意：モデムおよびネットワークコネクタは同じように見えます。電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。



メモ：ISP（Internet Service Provider）に接続できる場合は、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに、まだ問題が解決できない場合、ISP にお問い合わせください。

電話ジャックを確認します — モデムから電話線を取り外して、電話に接続します。電話の発信音を聞きます。プッシュホンサービスを受けているか確認します。モデムを別の電話ジャックに接続してみます。

電話回線やネットワーク状況などによって生じる電話機のノイズのため、接続速度が遅くなる場合があります。詳細については、電話会社、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

モデムを直接電話ジャックへ接続します — 留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど、同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、電話線を使ってモデムを壁の電話プラグに直接接続してみます。

接続を確認します — 電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を確認します — 他の電話線を使用してみてください。3メートル以内の電話線を使用します。

聞きなれないダイヤル音 — ボイスメールサービスを受けている場合は、メッセージを受けたときに聞きなれないダイヤル音がすることがあります。ダイヤル音を元に戻す手順については、電話会社にお問い合わせください。

キャッチホン機能の設定を解除します — お客様の電話の説明書でキャッチホン機能を解除する手順について調べます。次に、ダイヤルアップネットワーク接続のプロパティを変更します。

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックし、**電話とモデムのオプション** をクリックし、**ダイヤル情報** タブをクリックして、**編集** をクリックします。
- 3 **所在地の編集** ウィンドウで **キャッチホン機能を解除するための番号** にチェックマークが付いているか確認し、お客様の電話の説明書に記載されているコードを選択します。
- 4 **適用** をクリックし、**OK** をクリックします。
- 5 **電話とモデムのオプション** ウィンドウを閉じます。
- 6 **コントロールパネル** ウィンドウを閉じます。

モデムが WINDOWS と通信しているか確認します —

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックし、**電話とモデムのオプション** をクリックします。
- 3 **モデム** タブをクリックします。
- 4 モデムの COM ポートをクリックします。
- 5 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ** をクリックし、**診断** タブをクリックして、**モデムの照会** をクリックします。

すべてのコマンドに応答がある場合、モデムは正しく動作しています。

電子メールの問題

インターネットへの接続を確認します — 電子メールプログラム Outlook Express を起動し、**ファイル** をクリックします。**オフライン作業** にチェックマークが付いている場合は、チェックマークをクリックしてチェックを外してからインターネットに接続します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows® XP のオペレーティングシステムでは、ソースコンピュータから新しいコンピュータにデータを転送するためのファイルと設定の転送ウィザードを提供しています。次のようなデータを転送することができます。

- 電子メール
- ツールバーの設定
- ウィンドウのサイズ
- インターネットのブックマーク

新しいコンピュータにネットワークまたはシリアル接続を介してデータを転送したり、書き込み可能 CD、またはフロッピーディスクなどのリムーバブルメディアにデータを保存したりできます。

新しいコンピュータに情報を転送するには ...

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** をポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
- 2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
- 3 **これはどちらのコンピュータですか？** 画面で **転送先の新しいコンピュータ** をクリックし、**次へ** をクリックします。
- 4 **Windows XP CD がありますか？** 画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** をクリックし、**次へ** をクリックします。
- 5 **今、古いコンピュータに行ってください** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータに行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには ...

- 1 古いコンピュータで、Windows XP の『オペレーティングシステム CD』を挿入します。
- 2 **Microsoft Windows XP** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。
- 3 **実行する操作の選択** で **ファイルと設定を転送する** をクリックします。
- 4 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
- 5 **これはどちらのコンピュータですか？** 画面で **転送先の古いコンピュータ** をクリックし、**次へ** をクリックします。
- 6 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。
- 7 **何を転送しますか？** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

- 8 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには ...


- 1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。
- 2 **ファイルと設定はどこにありますか？** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。

ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

設定とファイルがすべて適用されると、**収集フェーズを処理しています...** 画面が表示されます。

- 3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

プリンタのセットアップ

 **警告：**プリンタのセットアップ手順を行う前に、9 ページの「安全にお使いいただくために」を読んで参照してください。

 **注意：**オペレーティングシステムのセットアップを完了してから、プリンタをコンピュータに接続してください。

以下の手順を含むセットアップ情報については、プリンタに付属のマニュアルを参照してください。

- アップデートドライバの入手とインストール
- プリンタのコンピュータへの接続
- 給紙およびトナー、またはインクカートリッジの取り付け
- プリンタの製造元へ連絡してテクニカルサポートを受ける

プリンタケーブル

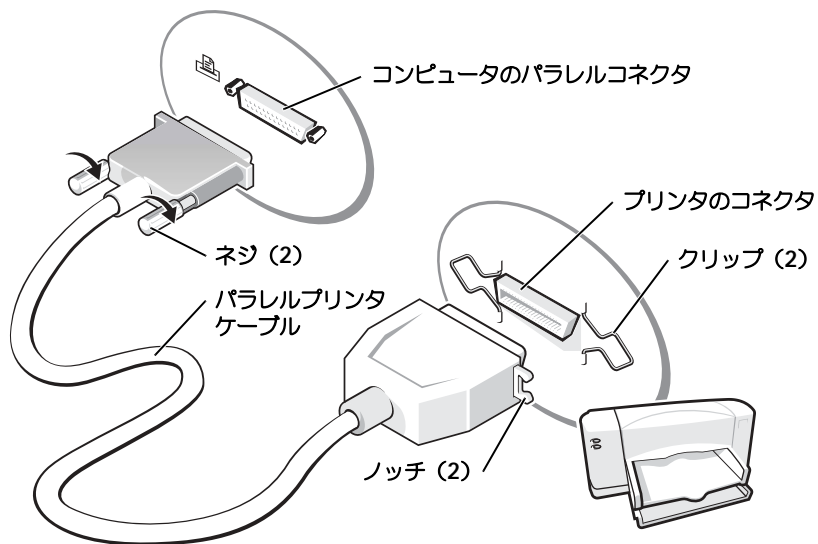
USB ケーブルまたはパラレルケーブルのどちらかを使って、プリンタをコンピュータに接続します。プリンタにはプリンタケーブルが付属していない場合があります。ケーブルを別に購入する際は、プリンタと互換性があることを確認してください。コンピュータと一緒にプリンタケーブルを購入された場合、ケーブルはコンピュータの箱に同梱されています。

パラレルプリンタの接続

- 1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合、セットアップを完了します。
- 2 コンピュータをシャットダウンします（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。

 **注意：**長さ 3 メートル以下のパラレルケーブルが最適です。

- 3 コンピュータのパラレルコネクタにパラレルプリンタケーブルを取り付け、2 つのネジをしっかりと締めます。ケーブルをプリンタのコネクタに接続してクリップをノッチにはめます。



- 4 プリンタの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。**新しいハードウェアの追加ウィザード** ウィンドウが表示されたら、**キャンセル** をクリックします。
- 5 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属のマニュアルを参照してください。

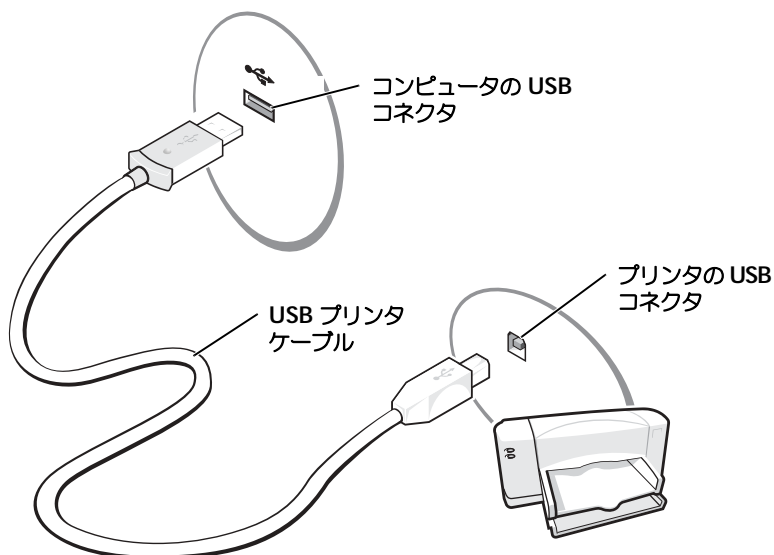
USB プリンタの接続



メモ : USB デバイスは、コンピュータに電源が入っている状態でも、接続することができます。

- 1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合、セットアップを完了します。
- 2 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属のマニュアルを参照してください。

- 3 コンピュータとプリンタの USB コネクタに USB プリンタケーブルを差し込みます。USB コネクタは一方方向にしか差し込めません。



プリンタの問題

プリンタケーブルの接続を確認します — プリンタケーブルがコンピュータに正しく接続されているか確認します。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します — プリンタのマニュアルを参照してください。

WINDOWS® がプリンタを認識しているか確認します

1 スタート ボタンをクリックします。

2 コントロールパネル をクリックします。




3 プリンタとその他のハードウェア をクリックします。

4 インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する をクリックします。プリンタが表示されている場合、プリンタのアイコンを右クリックします。

5 プロパティ をクリックして ポート タブをクリックします。印刷するポート を LPT1: プリンタポート に設定します。

プリンタドライバを再インストールします — 99 ページの「ドライバとユーティリティの再インストール」を参照してください。

ネットワーク接続のためのドッキングデバイスのセットアップ

-  **メモ：** ネットワークアダプタは NIC (network interface controller) とも呼ばれます。
-  **注意：** ドッキングデバイスのセットアップが完了するまでは、ネットワークアダプタまたはネットワークアダプタ / モデムコンビネーション PC カードを取り付けしないでください。
-  **注意：** オペレーティングシステムの重大な問題を防ぐため、コンピュータが Windows オペレーティングシステムのセットアップを完了するまでは、コンピュータにドッキングデバイスを接続しないでください。

ドッキングデバイスを使って、お使いのノートブックコンピュータをデスクトップにより近い環境へ統合させることができます。

ドッキングデバイスのセットアップ手順および詳細については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。


電源保護装置

電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。


- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- 無停電電源装置 (UPS)

サージプロテクタ


サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源タップは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を防ぐために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際は、装置の保証書をよくお読みください。ジュール定格が高いほど、デバイスをより保護できます。ほかの装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。

-  **注意：** ほとんどのサージプロテクタには、電力の変動または落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合、電話線を電話ジャックから抜いて、さらにコンピュータをコンセントから抜いてください。

サージプロテクタの多くは、モデムを保護するための電話ジャックを備えています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。


-  **注意：** すべてのサージプロテクタが、ネットワークアダプタを保護できるわけではありません。雷雨時は、必ずネットワークケーブルを壁のネットワークジャックから取り外してください。


ラインコンディショナ

 **注意：**ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。

ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。


無停電電源装置 (UPS)


 **注意：**データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したりファイルが損傷したりする恐れがあります。

 **メモ：**バッテリーの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみを UPS に接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクトの付いた別の電源タップに接続します。

UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS 装置は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリーを備えています。バッテリーは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリーの駆動時間についての情報、および装置が UL (Underwriters Laboratories) 規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。

コンピュータのシャットダウン

 **注意：**データの損失を防ぐには、電源ボタンを押さずに、以下に従って Microsoft® Windows® のオペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ってください。

 **メモ：**コンピュータの電源を切る代わりに、スタンバイモードまたは休止状態モードに入るよう設定することができます。省電力モードの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

- 1 開いているすべてのプログラムやファイルを保存して終了します。**スタート** ボタンをクリックして、**終了オプション** をクリックします。
- 2 **コンピュータの電源を切る** ウィンドウで、**電源を切る** をクリックします。
シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

バッテリーとモジュール ベイデバイスの使い方

バッテリーの使い方


電源の問題

モジュールベイについて


コンピュータが停止中の場合のデバイスの取り外しと
取り付け

コンピュータが実行中の場合のデバイスの取り外しと
取り付け

バッテリーの使い方

 **警告：**9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

バッテリーの性能

 **メモ：**ノートブックコンピュータ用のバッテリーは、コンピュータの保証期間の最初の1年間に限り保証されます。コンピュータに関するデルの保証情報については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータ性能を最適に保ち、BIOS 設定を保護するために、Dell™ ノートブックコンピュータのメインバッテリーを常時取り付けたまま使用してください。コンピュータがコンセントに接続されていない場合、バッテリーを使用してコンピュータに電力を供給します。バッテリーベイにはバッテリーが1つ、標準で搭載されています。


バッテリーの動作時間は、使用状況によって異なります。平均的な使用方法の場合、完全に充電されているバッテリー1つで3～4時間の操作ができます。オプションのセカンドバッテリーをモジュールベイに取り付けると、動作時間を大幅に長くすることができます。セカンドバッテリーの詳細については、51ページの「モジュールベイについて」を参照してください。


 **メモ：**CDに書き込みをしている際は、コンピュータをコンセントに接続することをお勧めします。


次のような場合、バッテリーの持続時間は著しく短くなりますが、これらの場合に限定されません。

- オプティカルドライブ、特に DVD ドライブおよび CD-RW ドライブを使用している場合
- ワイヤレス通信デバイス、PC カード、または USB デバイスを使用している場合
- ディスプレイの輝度を高く設定したり、3D スクリーンセーバー、または 3D ゲームなどの電力を集中的に使用するプログラムを使用したりしている場合
- コンピュータを最大性能の状態で行った場合

コンピュータの底面でバッテリーの充電チェックをすることができます。バッテリーの充電量が少なくなると、警告を発するように電源管理のオプションを設定することもできます。

 **警告：**適切でないバッテリーを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。交換するバッテリーは、必ずデルが販売している適切なものをお使いください。リチウムイオンバッテリーは、Dell™ コンピュータ専用です。お使いのコンピュータに別のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

 **警告：**バッテリーを家庭用のごみと一緒に捨てないでください。16ページの「バッテリーの廃棄」のバッテリーの廃棄手順に従ってください。



 **警告：**バッテリーの取り扱いを誤ると、火災や化学燃焼を引き起こす可能性があります。バッテリーに穴をあけたり、燃やしたり、分解したり、あるいは温度が 65 °C を超える場所に置いたりしないでください。バッテリーはお子様の手の届かないところに保管してください。損傷のあるバッテリー、または漏れているバッテリーの取り扱いには、特に気を付けてください。バッテリーが損傷していると、セルから電解液が漏れ出し、けがをしたり装置を損傷したりさせる恐れがあります。

バッテリーの充電チェック

Dell QuickSet バッテリメーター、Microsoft® Windows® 電源メーターウィンドウと  アイコン、バッテリー充電ゲージ、およびバッテリーの低下を知らせる警告は、バッテリー充電の情報を提供します。

セカンドバッテリーの充電をチェックする詳細については、51 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。




Dell QuickSet バッテリメーター


  を押して、QuickSet の**バッテリメーター** を表示します。

バッテリメーター 画面は、お使いのコンピュータのプライマリバッテリーおよびセカンドバッテリーの、充電レベルおよび充電完了時間を表示します。


 **メモ：** CD に書き込みをしているときは、コンピュータをコンセントに接続することをお勧めします。


バッテリメーター 画面では、以下のアイコンが表示されます。

	<ul style="list-style-type: none">• コンピュータはバッテリー電源で動作している• バッテリーが切れているまたはアイドル状態
	<ul style="list-style-type: none">• コンピュータはコンセントに接続されて AC 電源で動作している• バッテリーの充電中
	<ul style="list-style-type: none">• コンピュータはコンセントに接続されて AC 電源で動作している• バッテリーが切れている、アイドル状態、または充電中

QuickSet の詳細については、タスクバーにある  アイコンを右クリックし、**ヘルプ** をクリックしてください。

Microsoft Windows 電源メーター

Windows の電源メーターは、バッテリーの充電残量を示します。電源メーターを確認するには、タスクバーの  アイコンをダブルクリックします。**電源メータ** タブの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 アイコンが表示されます。

充電ゲージ

バッテリーの充電ゲージにあるボタンを押すと、充電レベルインジケータライトが点灯します。各々のライトはバッテリーの総充電量の約 20 % を表します。たとえば、バッテリーの充電残量が 80 % なら 4 つのライトが点灯します。どのライトも点灯していない場合、バッテリーの充電残量が残っていないことになります。



バッテリーの低下を知らせる警告



注意：データの損失またはデータの破損を防ぐため、バッテリーの低下を知らせる警告が鳴ったら、すぐに作業中のファイルを保存してください。次に、コンピュータをコンセントに接続するか、またはモジュールベイにセカンドバッテリーを取り付けます。バッテリーの充電残量が完全になくなると、自動的に休止状態モードに入ります。

バッテリーの低下を知らせる警告は、バッテリーの約 90 % を消費した時点で発せられます。コンピュータが 1 回ピープ音を発すると、バッテリーの稼働時間が最低限になったことを示しています。その間、スピーカーは定期的にピープ音を鳴らします。バッテリーを 2 つ取り付けている場合は、バッテリーの低下を知らせる警告は、両方のバッテリーを合わせた充電残量が 90 % 消費していることを意味します。バッテリーの残量が非常に少なくなると、コンピュータは自動的に休止状態モードに入ります。バッテリーの低下を知らせる警告の詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

バッテリーの充電



メモ：完全に切れてしまったバッテリーを AC アダプタで充電するには、コンピュータの電源が切れている場合で約 1 時間かかります。コンピュータの電源が入っている場合は、充電時間は長くなります。バッテリーはコンピュータに取り付けたままにしておいても問題ありません。バッテリーの内部回路が過剰充電を防ぎます。

コンピュータをコンセントに接続していたり、コンセントに接続されているコンピュータにバッテリーを取り付けたりしていると、コンピュータはバッテリーの充電状態と温度をチェックします。その後、AC アダプタは必要に応じてバッテリーを充電し、その充電量を保持します。

バッテリーがコンピュータの使用中に高温になったり高温の環境に置かれたりすると、コンピュータをコンセントに接続してもバッテリーが充電されない場合があります。

コンピュータをコンセントから抜き、コンピュータとバッテリーを室温に戻します。次に、コンピュータをコンセントに接続し、充電を続けます。

バッテリーの問題の解決の詳細については、50 ページの「電源の問題」を参照してください。

バッテリーの取り外し



警告：9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

セカンドバッテリーの取り外しの詳細については、51 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。



警告：次の手順を実行する前に、コンピュータの電源を切り、コンピュータをコンセントから抜いて、モデムを壁の電話コンセントから抜いてください。

注意：コンピュータがスタンバイモードに入っている状態でバッテリーを交換する場合、90 秒以内に交換を完了してください。90 秒経つと、コンピュータがシャットダウンし、保存していないデータはすべて失われます。

- 1 コンピュータの電源を切り、コンピュータをコンセントから抜いて、さらに壁の電話コンセントから抜いてあることを確認します。
- 2 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。
- 3 コンピュータの底面にあるバッテリーベイリリースラッチをスライドしたまま、ベイからバッテリーを取り外します。



バッテリーの取り付け

警告： 9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

リリースラッチがカチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをベイにスライドします。

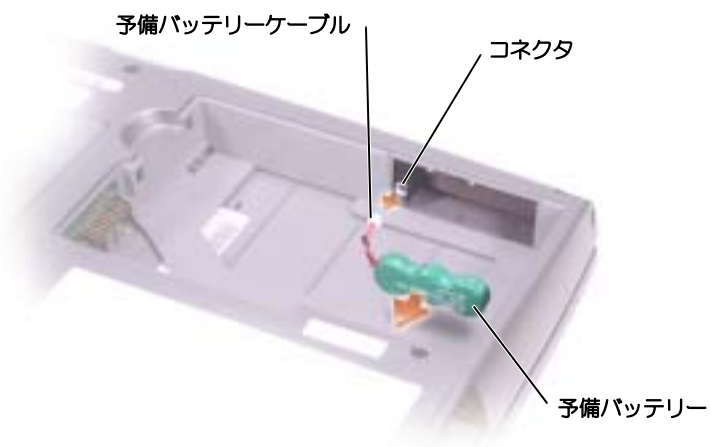
セカンドバッテリーの取り付けの詳細については、51 ページの「モジュールベイについて」を参照してください。

予備バッテリーの取り外しと取り付け

⚠ 警告： 9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

- 1 バッテリーを取り外します（47 ページ参照）。
- 2 予備バッテリーカバーを取り外します。

- 3 予備バッテリーをコンパートメントから引き出して、予備バッテリーケーブルをコネクタから取り外します。



- 4 予備バッテリーケーブルを予備バッテリーのコンパートメントのコネクタに接続します。
- 5 予備バッテリーをコンパートメントに置き、予備バッテリーカバーを取り付けます。



バッテリーの保管

長期間コンピュータを保管する場合は、バッテリーを取り外してください。バッテリーは、長期間保管していると放電してしまいます。長期間保管後にコンピュータをお使いになるときは、完全にバッテリーを再充電してください。

電源の問題

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。ライトが消灯している場合、電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。

バッテリーを充電します — バッテリーが充電されていないことがあります。

- 1 バッテリーを取り付けなおします。
- 2 AC アダプタをコンピュータとコンセントに接続して使用します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。

バッテリーステータスライトを確認します — バッテリーステータスライトがオレンジ色に点滅しているかオレンジ色に点灯している場合は、バッテリーは充電が不足しているか充電されていません。コンピュータをコンセントに接続します。

バッテリーステータスライトが緑色と橙色に点滅している場合、バッテリーが高温になっていて、充電できません。コンピュータの電源を切り（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）、コンピュータをコンセントから抜き、コンピュータとバッテリーを室温に戻します。

バッテリーステータスライトが速く橙色に点滅している場合、バッテリーが不良である可能性があります。デルまでお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」参照）。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯しているか確認します。AC アダプタはデル製の AC アダプタで、お使いのコンピュータで作業できるよう設計されていることを確認します。

コンピュータを直接コンセントへ接続します — お使いの電源保護装置、電源タップ、および延長コードを取り外して、コンピュータの電源が入るか確認します。

電氣的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ります。

電源のプロパティを調整します — 『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、ヘルプとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

メモリモジュールを再度取り付けます — コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、画面に何も表示されない場合、メモリモジュールを再度取り付けます（108 ページの「メモリの増設」参照）。

モジュールベイについて

モジュールベイには、フロッピードライブ、CD ドライブ、CD-RW ドライブ、DVD ドライブ、CD-RW/DVD ドライブ、DVD+RW ドライブ、セカンドバッテリー、またはセカンドハードドライブなどのデバイスを取り付けることができます。

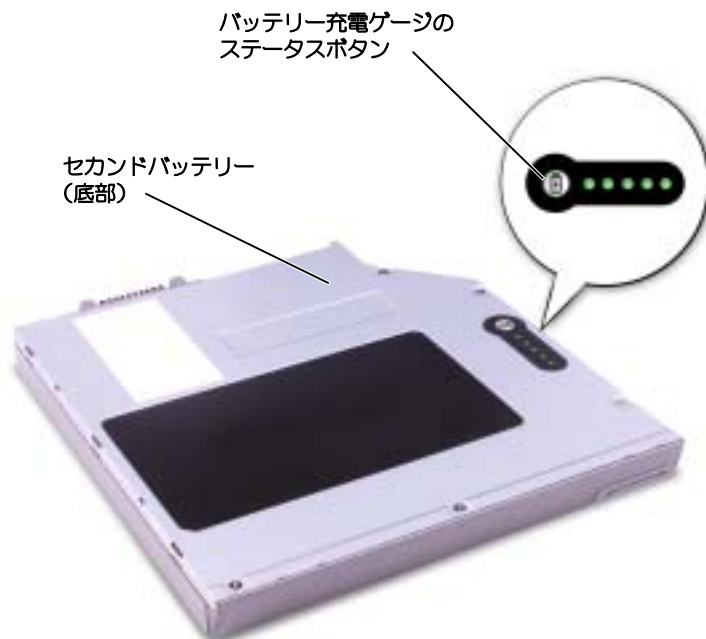


メモ：セキュリティの目的でコンピュータにモジュールを固定する場合を除いて、デバイスネジを取り付ける必要はありません。

お使いの Dell™ コンピュータには、出荷時にオプティカルドライブがモジュールベイに取り付けられています。ただし、オプティカルドライブにデバイスネジは取り付けられていません。別に梱包されています。モジュールベイにデバイスを取り付ける際に、デバイスネジを取り付けてください。

セカンドバッテリーの充電チェック

セカンドバッテリーを取り付ける前に、バッテリー充電ゲージのステータスボタンを押すと充電レベルインジケータライトが点灯します。各々のライトはバッテリーの総充電量の約 20 % を表します。たとえば、バッテリーの充電残量が 80 % なら 4 つのライトが点灯します。どのライトも点灯していない場合、バッテリーの充電残量が残っていないことになります。



コンピュータが停止中の場合のデバイスの取り外しと取り付け

警告： 9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

メモ： デバイスネジが取り付けられていない場合、コンピュータが動作していて、ドッキングデバイスに接続されている間でも、デバイスを取り外したり、取り付けたりできます。

お使いのコンピュータには出荷時に、オプティカルドライブがモジュールベイに取り付けられています。ただし、オプティカルドライブにデバイスネジは取り付けられていません。別に梱包されています。モジュールベイにデバイスを取り付ける際に、デバイスネジを取り付けてください。

メモ： セキュリティの目的でコンピュータにモジュールを固定する場合を除いて、デバイスネジを取り付ける必要はありません。

デバイスネジが取り付けられていない場合

注意： デバイスへの損傷を防ぐため、コンピュータにデバイスを取り付けていない場合、デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から力を加えたり、重いものを載せたりしないでください。

- 1 デバイスリリースラッチを押してリリースラッチを解除します。



- 2 リリースラッチを持ってデバイスを引き出し、モジュールベイからデバイスを取り外します。



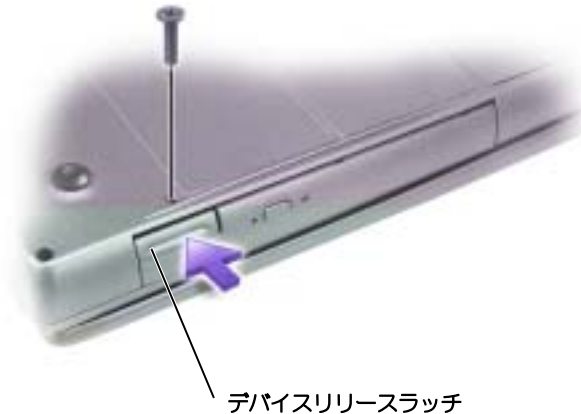
- 3 ベイに新しいデバイスを挿入し、カチッという感触が持てるまでデバイスを押してから、デバイスリリースラッチを押し込み、デバイスがコンピュータと揃うようにします。

デバイスネジが取り付けられている場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。

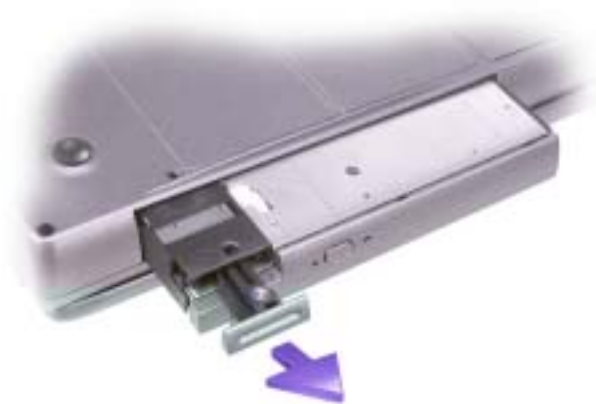
注意： デバイスへの損傷を防ぐため、コンピュータにデバイスを取り付けていない場合、デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から力を加えたり、重いものを載せたりしないでください。

- 3 ディスプレイを閉じて、コンピュータを裏返します。
- 4 1 番のプラスドライバを使って、コンピュータの底面からデバイスネジを外します。



- 5 デバイスリリースラッチを押してリリースラッチを解除します。

- 6 リリースラッチを持ってデバイスを引き出し、モジュールベイからデバイスを取り外します。



- 7 **注意：**デバイスをモジュールベイに取り付けてから、コンピュータをドッキングデバイスに接続し、コンピュータの電源を入れます。
- 8 ベイに新しいデバイスを挿入し、カチッという感触が持てるまでデバイスを押してから、デバイスリリースラッチを押し込み、デバイスがコンピュータと揃うようにします。
- 9 ドライブネジを取り付けます。
- 10 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータが実行中の場合のデバイスの取り外しと取り付け


警告：9 ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

メモ：デバイスネジが取り付けられていない場合、コンピュータが動作していて、ドッキングデバイスに接続されている間でも、デバイスを取り外したり、取り付けたりできます。

お使いのコンピュータには出荷時に、光学ドライブがモジュールベイに取り付けられています。ただし、光学ドライブにデバイスネジは取り付けられていません。別に梱包されています。モジュールベイにデバイスを取り付ける際に、デバイスネジを取り付けてください。

メモ：セキュリティの目的でコンピュータにモジュールを固定する場合を除いて、デバイスネジを取り付ける必要はありません。

デバイスネジが取り付けられていない場合

- 1 タスクバーにある **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。
 - 2 **停止** をクリックして、オペレーティングシステムがデバイスが停止したことを知らせるまで待ちます。
 - 3 取り外すデバイスをクリックします。
-  **注意：** デバイスへの損傷を防ぐため、コンピュータにデバイスを取り付けていない場合、デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から力を加えたり、重いものを載せたりしないでください。
- 4 デバイスリリースラッチを押してリリースラッチを解除します。



- 5 リリースラッチを持ってデバイスを引き出し、モジュールベイからデバイスを取り外します。



- 6 ベイに新しいデバイスを挿入し、カチッという感触が持てるまでデバイスを押してから、デバイスリリースラッチを押し込み、デバイスがコンピュータと揃うようにします。Windows XP は自動的に新しいデバイスを認識します。
- 7 必要に応じて、パスワードを入力してコンピュータのロックを解除します。

デバイスネジが取り付けられている場合

- 1 タスクバーにある **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り外すデバイスをクリックし、**停止** をクリックします。
- 3 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。

注意： デバイスへの損傷を防ぐため、コンピュータにデバイスを取り付けていない場合、デバイスは、乾燥した安全な場所に保管し、上から力を加えたり、重いものを載せたりしないでください。

4 1 番のプラスドライバを使って、コンピュータの底面からデバイスネジを外します。



5 デバイスリリースラッチを押してリリースラッチを解除します。

6 リリースラッチを持ってデバイスを引き出し、モジュールベイからデバイスを取り外します。



7 ベイに新しいデバイスを挿入し、カチッという感触が持てるまでデバイスを押してから、デバイスリリースラッチを押し込み、デバイスがコンピュータと揃うようにします。Windows XP は自動的に新しいデバイスを認識します。


8 必要に応じて、パスワードを入力してコンピュータのロックを解除します。


キーボードとタッチパッド の使い方

テンキーパッド
キーボードのショートカット
タッチパッドのカスタマイズ
タッチパッドまたはマウスの問題
外付けキーボードの問題
入力時の問題



テンキーパッド



 **メモ**：外付けのキーボードまたはキーパッドをコンピュータに接続すると、コンピュータのキーパッドは無効になります。




 **メモ**：セットアップユーティリティのテンキーパッドを使ってオプションを変更できます。

キーパッドの数字と記号文字は、キーパッドキーの右側に青色で示されています。数字または記



号を入力するには、 を押し、テンキーパッドを有効にして、 を押したまま、希望するキーを押します。

キーボードのショートカット



システム機能

			Windows タスクマネージャ ウィンドウを開きます。
			テンキーパッドを有効または無効にします。
			Scroll Lock 機能を有効または無効にします。







バッテリー

		Dell™ QuickSet バッテリメーターを表示します。
---	---	--------------------------------



CD または DVD トレイ

		トレイをドライブから取り出します。
---	---	-------------------

ディスプレイ関連

		画面モードの表示を次の順に切り替えます。内蔵ディスプレイのみ、内蔵ディスプレイと外付け CRT モニタの同時表示、または外付け CRT モニタのみ、内蔵ディスプレイと外付け DVI モニタの同時表示、または外付け DVI モニタのみ。
		内蔵ディスプレイの輝度を上げます（外付けモニタには適用されません）。
		内蔵ディスプレイの輝度を下げます（外付けモニタには適用されません）。

無線通信（ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth™ カードを含む）

		ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth カードを含む、無線通信を有効または無効にします。
---	---	---

電源管理



選択した省電力モードを起動します。**電源オプションのプロパティ** ウィンドウの **詳細設定** タブでショートカットキーを設定できます。

スピーカー関連

スピーカーから何も聞こえない場合、**Fn** **End** を押して、ボリュームを調節します。



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）の音量を上げます。



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）の音量を下げます。



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）を有効または無効にします。

Microsoft® Windows® ログキー関連



開いているすべてのウィンドウを最小化します。



すべてのウィンドウを最大化します。



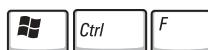
Windows エクスプローラを開きます。



ファイルを指定して実行 ダイアログボックスが開きます。



検索結果 ダイアログボックスが開きます。



検索結果—コンピュータ ダイアログボックスが開きます（ネットワークに接続している場合）。

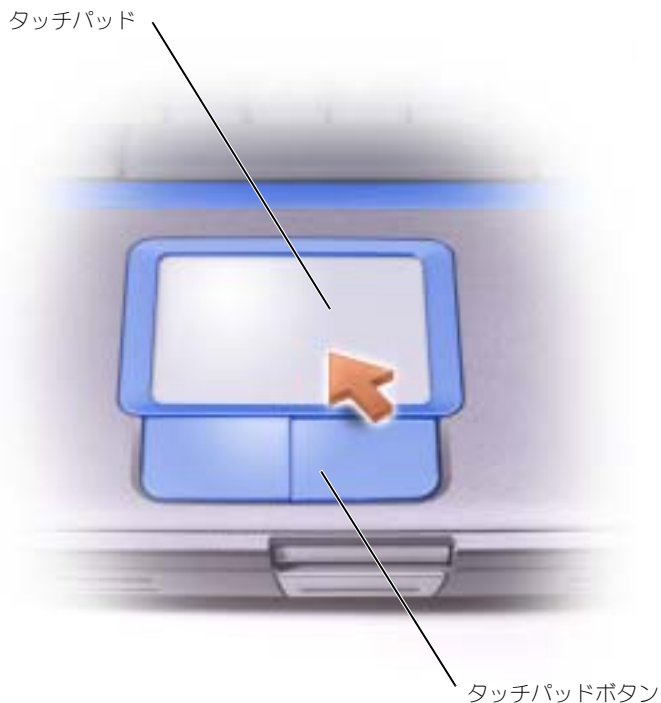


システムのプロパティ ダイアログボックスが開きます。

文字の表示間隔など、キーボードの動作を調整するには、コントロールパネルを開いて、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックして、**キーボード** アイコンをクリックします。

タッチパッド

タッチパッドは、指の圧力と動きを検知して画面のカーソルを動かします。マウスの機能と同じように、タッチパッドとタッチパッドボタンを使うことができます。



- カーソルを動かすには、タッチパッド上をそっと指でスライドします。
- オブジェクトを選択するには、タッチパッドの表面を軽く 1 回たたか、または親指で左のタッチパッドボタンを押します。
- オブジェクトを選択して移動（またはドラッグ）するには、選択したいオブジェクトにカーソルを合わせてタッチパッドを 2 回たたきます。2 回目にたたいたときにタッチパッドから指を離さずに、そのままタッチパッドの表面で指をスライドしてオブジェクトを移動させます。
- オブジェクトをダブルクリックするには、ダブルクリックするオブジェクトにカーソルを合わせて、タッチパッド上を 2 回たたか、または親指で左のタッチパッドボタンを 2 回押します。

タッチパッドのカスタマイズ

マウスのプロパティ ウィンドウを使って、タッチパッドを無効にしたり設定を調整したりすることができます。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
- 2 **マウス** をクリックします。
- 3 **マウスのプロパティ** ウィンドウでは、以下のことができます。
 - **デバイスの選択** タブをクリックして、タッチパッドを無効にします。
 - **ポインタ** タブをクリックして、タッチパッドの設定を調節します。
- 4 希望の設定を選択して、**適用** をクリックします。
- 5 **OK** をクリックし、設定を保存して、ウィンドウを閉じます。

タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します —

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
- 2 **マウス** をクリックします。
- 3 設定を変更してみます。

マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを確認します。 —

- 1 コンピュータをシャットダウンします（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。
- 2 マウスを外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを動かし、アイコンを選択して開きます。

タッチパッドが正常に動作する場合、マウスが不良の可能性があります。

タッチパッドドライバを再インストールします — 106 ページの「ドライバおよびソフトウェアの再インストール」を参照してください。

外付けキーボードの問題

キーボードケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」を参照してください）。キーボードケーブルを外して、損傷していないか確認します。

キーボード延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してキーボードを直接コンピュータに接続します。

外付けキーボードを確認します —

- 1 コンピュータの電源を切り、1 分待ってから再度コンピュータの電源を入れます。
- 2 起動ルーチン中にキーボードの Num Lock、Caps Lock、および Scroll Lock のライトが点灯していることを確認します。

3 Windows® デスクトップから、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。

4 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

これらの手順を確認ができない場合、外付けキーボードに問題がある可能性があります。

外付けキーボードによる問題であることを確認するため、内蔵キーボードを確認します —

1 コンピュータの電源を切ります。

2 外付けキーボードを取り外します。

3 コンピュータの電源を入れます。

4 Windows デスクトップから、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。


5 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

内蔵キーボードでは文字が表示されるのに外付けキーボードでは表示されない場合、外付けキーボードに問題がある可能性があります。デルにお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

入力時の問題



メモ：外付けキーボードをコンピュータに接続しても、内蔵キーボードの機能はそのまま使用できます。

テンキーパッドを無効にします — 文字の代わりに数字が表示される場合は、 を押してテンキーパッドを無効にします。NumLock ライトが点灯していないことを確認します。

CD、DVD、および その他のマルチメディア の使い方

CD および DVD の使い方
CD および DVD の問題
サウンドとスピーカーの問題
CD および DVD のコピー
コンピュータを TV に接続する

CD および DVD の使い方

お使いのコンピュータの CD および DVD の使用方法については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

CD および DVD の問題

CD または DVD を再生できない場合



メモ：さまざまなファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

高速 CD ドライブの振動は異常ではなく、通常ノイズを引きこすこともあります。このノイズは、ドライブや CD の異常ではありません。

WINDOWS® がドライブを認識しているか確認します — スタート ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスの除去を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。💡 ライトが点滅して、通常の動作を示しているかどうかを確認します。

別のディスクを試します — 元のディスクに問題のないことを確認するために、別のディスクを入れます。

CD がスピンドルにきちんと収まっていることを確認します

WINDOWS で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。

ドライブを再び取り付けます —

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 ドライブを取り外します。『はじめよう』ヘルプファイルの「モジュールベイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。
- 3 ドライブを再度取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブまたはディスクをクリーニングします — クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが取りせない場合

- 1 コンピュータをシャットダウンして、電源が切れていることを確認します（ページ 41 参照）。
- 2 クリップをまっすぐに伸ばし、一方の端をドライブの前面にあるイジェクト穴に挿入します。トレイの一部が出てくるまでしっかりと押し込みます。
- 3 トレイが止まるまで慎重に引き出します。

聞き慣れない摩擦音またはきしむ音がする場合

- 実行中のプログラムによる音ではないことを確認します。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。

CD-RW ドライブに書き込みができない場合

CD-RW への書き込みの前に Windows のスタンバイモードを無効にします — ヘルプファイルとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

書き込み処理速度を低く設定します — お使いの CD 作成ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

実行中のその他すべてのプログラムを閉じます — CD-RW に書き込む前に、実行中のその他すべてのプログラムを閉じることで、問題を回避できる場合があります。

サウンドとスピーカーの問題

内蔵スピーカーに問題がある場合

Windows® で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音または高音の調節をします。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします。 — 106 ページの「ドライバおよびソフトウェアの再インストール」を参照してください。

外付けスピーカーに問題がある場合



メモ：MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合は、プレーヤーの音量が十分か確認します。

スピーカーケーブル接続を確認します — スピーカーのセットアップ図を参照してください。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

スピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーのセットアップ図を参照してください。

Windows で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音または高音の調節をします。

スピーカーを確認します — スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータのライン出力コネクタに接続します。ヘッドフォンの音量が上げてあることを確認して、音楽 CD を再生します。

スピーカーのセルフテストを実行します — セルフテストボタンがサブウーハーにある場合、スピーカーのマニュアルを参照して、セルフテストを実行します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ります。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします。 — 106 ページの「ドライバおよびソフトウェアの再インストール」を参照してください。

CD および DVD のコピー



メモ： CD をコピーする際は、著作権に基づいていることを確認してください。

本項は、CD-R、CD-RW、DVD+RW、DVD+R、または DVD/CD-RW コンボドライブを備えたコンピュータにだけ適用されます。

以下の手順では、CD または DVD を完全にコピーする方法について説明します。Sonic RecordNow は、コンピュータにあるオーディオファイルから CD を作成したり、MP3 CD を作成するなど、その他の目的にも使用することができます。Sonic RecordNow の手順については、コンピュータに付属の Sonic RecordNow のマニュアルを参照してください。Sonic RecordNow を開き、ウィンドウの右上にある疑問符 (?) のアイコンをクリックし、**RecordNow のヘルプ** または **RecordNow チュートリアル** をクリックします。

CD または DVD のコピーの仕方



メモ： お客様のコンピュータに DVD/CD-RW コンボドライブが備わっていて、過去に記録について問題があった場合には、Sonic サポートサイト sonicjapan.co.jp/support から入手できるソフトウェアパッチを確認してください。



メモ： 市販の DVD の大部分は著作権のプロテクションがかかっており、Sonic RecordNow を使用してコピーすることはできません。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **Sonic** → **RecordNow!** → **RecordNow!** をポイントします。
- 2 コピーする CD の種類に応じて、オーディオタブまたはデータタブのいずれかをクリックします。
- 3 **バックアップ** をクリックします。
- 4 CD または DVD をコピーするには
 - CD または DVD ドライブが 1 つしかない場合、設定が正しいことを確認し、**バックアップ** をクリックします。コンピュータがソース CD または DVD を読み取り、コンピュータのハードドライブの一時フォルダにコピーします。指示されたら、CD または DVD ドライブに空の CD または DVD を挿入し、**OK** をクリックします。

- CD または DVD ドライブが 2 つある場合、ソース CD または DVD を入れたドライブを選択し、**バックアップ** をクリックします。コンピュータがソース CD または DVD のデータを空の CD または DVD にコピーします。

ソース CD または DVD のコピーが終了すると、作成された CD または DVD は自動的に出てきます。

空の CD-R および CD-RW の使用

CD-RW ドライブは、2 つの異なる種類の記録媒体 —CD-R および CD-RW に書き込むことができます。音楽や永久保存データファイルを記録するには、空の CD-R を使用してください。CD-R の作成後、記録方法を変更しない限り、この CD-R を上書きすることはできません（詳細に関しては、Sonic のマニュアルを参照してください）。CD に書き込みを行ったり、CD のデータを消去、上書き、またはアップデートするには、空の CD-RW を使用してください。

便利なヒント

- Sonic RecordNow を開始し、RecordNow プロジェクトを開いた後であれば、Microsoft® Windows® Explorer を使用してファイルを CD-R または CD-RW にドラッグ&ドロップすることができます。
- コピーした音楽 CD を一般的なステレオで再生させるには、CD-R を使用する必要があります。CD-RW はほとんどの自宅または車のステレオで再生することができません。
- Sonic RecordNow を使用して、オーディオ DVD を作成することはできません。
- 音楽用 MP3 ファイルは、MP3 プレーヤーでのみ、または MP3 ソフトウェアがインストールされたコンピュータでのみ再生できます。
- 空の CD-R または CD-RW を最大容量までコピーしないでください。例えば、650 MB のファイルを 650 MB の空の CD にコピーしないでください。CD-RW ドライブは、記録の最終段階で空の CD の 1 または 2 MB を必要とします。
- CD の記録について操作に慣れるまで練習するには、空の CD-RW を使用してください。CD-RW なら、失敗しても CD-RW のデータを消去してやり直すことができます。また、空の CD-R に音楽ファイルプロジェクトを永久記録する前にプロジェクトをテストする場合にも、空の CD-RW を使用してください。
- 詳細に関しては、Sonic サポートサイト sonicjapan.co.jp/support を参照してください。

コンピュータを TV に接続する

メモ：コンピュータをテレビに接続するビデオケーブルやオーディオケーブルは、お使いのコンピュータに付属していません。必要なケーブルは、お近くの電気店でお買い求めください。

お使いのコンピュータには、Sビデオ TV 出力コネクタがありテレビに接続できます。市販のSビデオケーブルまたはコンポジットビデオケーブルを使用すると、以下の2とおりのうちのいずれかの方法で、コンピュータをテレビに接続できます。

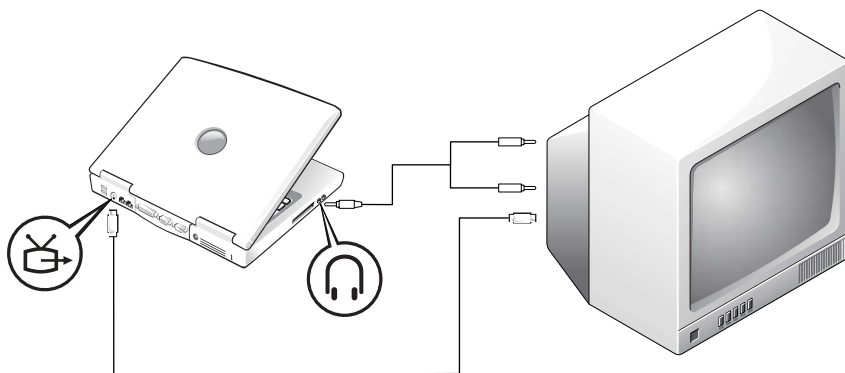
- Sビデオ（Sビデオ入力付きのテレビ用）
- コンポジットビデオ（コンポジットビデオ入力専用のテレビ用。コンポジット TV 出力アダプタケーブルを使用）

メモ：各項目の冒頭部分に接続の組み合わせの図がありますので、どの方法をお使いになるかを決める参考にしてください。

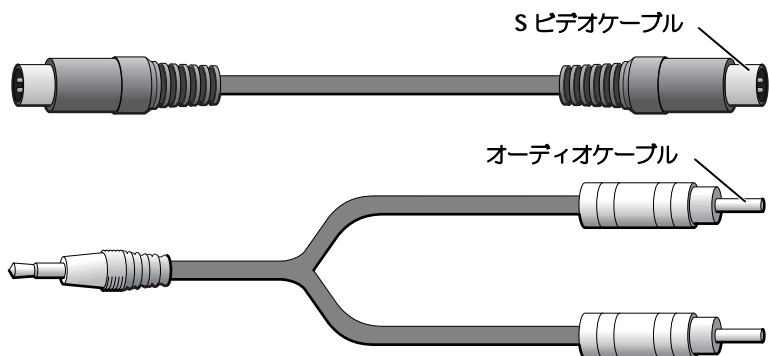
コンピュータの側面にあるオーディオコネクタは、市販のオーディオケーブルを使って、コンピュータをテレビまたはオーディオデバイスに接続することができます。

ケーブル接続が完了したら、76 ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

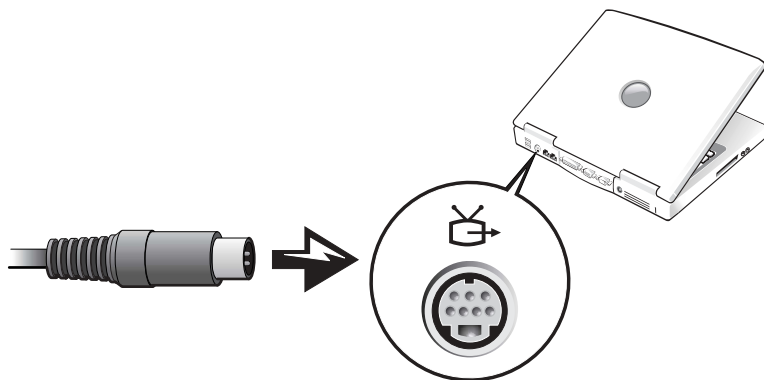
S ビデオ接続



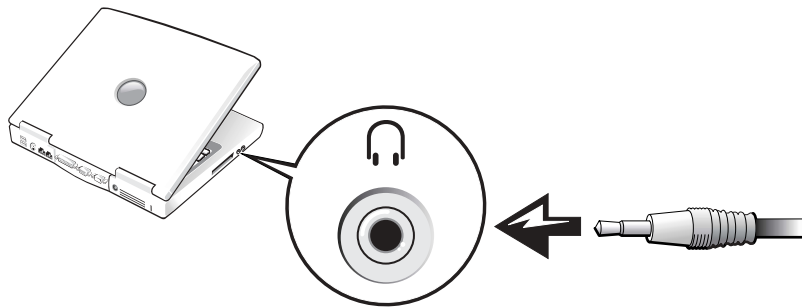
作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。



- 1 接続するコンピュータ、TV、およびオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 Sビデオケーブルの片方の端をコンピュータのSビデオコネクタに差し込みます。

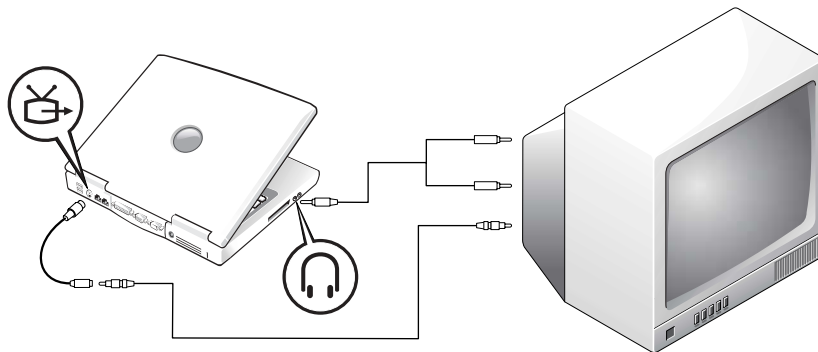


- 3 Sビデオケーブルのもう一方の端をテレビに差し込みます。
- 4 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが1つ付いている方のオーディオケーブルの端を差し込みます。

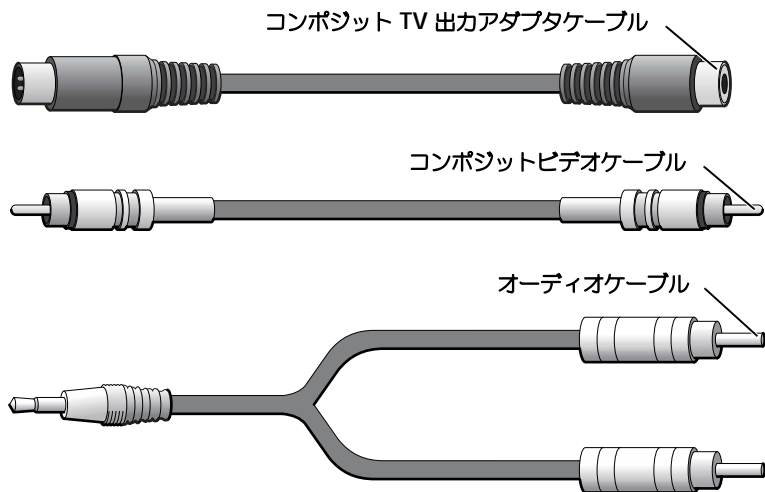


- 5 TV またはオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう一方の端にある 2 つの RCA コネクタを差し込みます。
- 6 テレビ、接続したすべてのオーディオデバイスの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。
- 7 76 ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

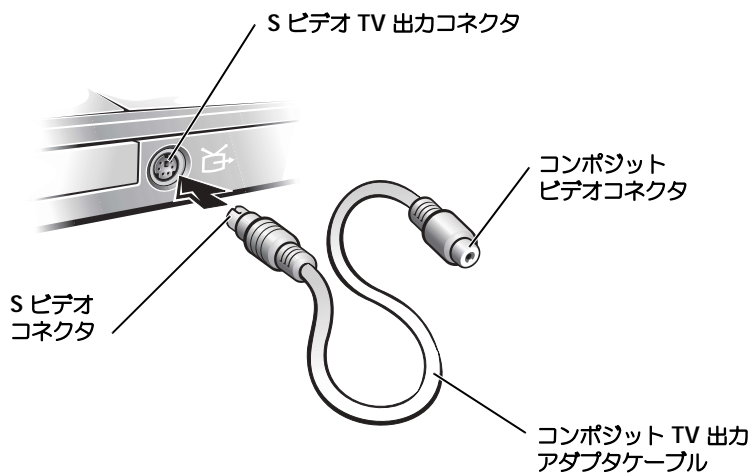
コンジットビデオの接続



コンピュータをコンポジットビデオ入力専用のテレビに接続するには、コンポジット TV 出力アダプタケーブルを使用します。
接続する前に、次のケーブルが揃っていることを確認してください。



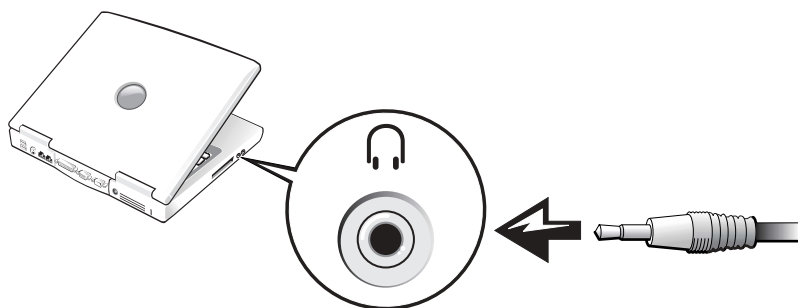
- 1 接続するコンピュータ、TV、およびオーディオデバイスの電源を切ります。
- 2 コンポジット TV 出力アダプタケーブルをコンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに接続します。



- 3 コンポジットビデオケーブルの一方の端を TV 出力アダプタケーブルのコンポジットビデオコネクタに差し込みます。



- 4 コンポジットビデオケーブルのもう一方の端を、テレビのコンポジットビデオコネクタに差し込みます。
- 5 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが 1 つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。




- 6 TV またはオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに、オーディオケーブルのもう一方の端にある 2 つの RCA コネクタを差し込みます。

テレビの表示設定を有効にする

ATI ビデオコントローラ

 **メモ**：表示設定を有効にする前に、テレビが正しく接続されているか確認してください。

- 1 **コントロールパネル** ウィンドウを開くには、**スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** アイコンをクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます** で **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。**設定** タブをクリックして、**詳細設定** をクリックします。
- 3 **画面** タブをクリックします。

- 4 テレビを有効にするには、**TV** ボタンの左上の角をクリックします。
 - 5 テレビで DVD を再生するには、**TV** の絵の左下にある小さな「プライマリ」ボタン（金的と類似）をクリックします。
-  **メモ**：様々なプログラムが違う方法でハードウェアにアクセスします。DVD を再生する以外に操作のプライマリボタンをクリックする場合があります。
- 6 **適用** をクリックします。
 - 7 **はい** をクリックし、新しい設定を保存します。
 - 8 **OK** をクリックします。

DVD ビデオは、画面上でプライマリを設定すると表示されます。DVD が再生している間、コンピュータのディスプレイにある DVD プレイヤーウィンドウは空白か、または（DVD プレイヤーウィンドウがフルスクリーンモードで設定されている場合）コンピュータ全体の画面が空白になります。

家庭用および企業用 ネットワークの セットアップ

ネットワークアダプタへの接続

ネットワークセットアップウィザード

ネットワークの問題


ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) の接続

ネットワークアダプタへの接続


コンピュータをネットワークに接続する前に、お使いのコンピュータにネットワークアダプタが取り付けられていて、ネットワークケーブルが接続されている必要があります。

ネットワークケーブルを接続するには ...

- 1 ネットワークケーブルをコンピュータ背面のネットワークアダプタコネクタに接続します。

 **メモ**：ケーブルをカチッと所定の位置に収まるまで差し込みます。次に、ケーブルを軽く引っ張り、ケーブルの接続を確認します。


- 2 ネットワークケーブルのもう一方の端を、壁のネットワークジャックなどのネットワーク接続デバイスに接続します。

 **メモ**：ネットワークケーブルを電話ジャックに接続しないでください。



ネットワークセットアップウィザード

Microsoft® Windows® XP 家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内するネットワークセットアップウィザードがあります。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **通信** とポイントして、**ネットワークセットアップウィザード** をクリックします。
 - 2 **ネットワークセットアップウィザードの開始** の画面で、**次へ** をクリックします。
 - 3 **ネットワーク作成のチェックリスト** をクリックします。
-  **メモ**：インターネットに**直接接続している** という接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。
- 4 チェックリストのすべての項目に入力し、必要な準備が完了したらネットワークセットアップウィザードに戻ります。
 - 5 画面に表示される指示に従ってください。

ネットワークの問題

ネットワークケーブルのコネクタを確認します — ネットワークケーブルのコネクタがコンピュータにあるオプションのコネクタと、壁のネットワークジャックにしっかりと接続されているか確認します。

ネットワークコネクタのネットワークインジケータを確認します — 緑色に点灯している場合、ネットワークの接続に問題はありません。緑色に点灯していない場合、ネットワークケーブルを取り替えます。橙色に点灯している場合、オプションのネットワークアダプタドライバが起動して、アダプタが検出されています。

コンピュータを再起動します — もう一度、ネットワークにログインしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します — ネットワークへの接続設定が正しいか、およびネットワークが正常に機能しているかネットワーク管理者に確認します。

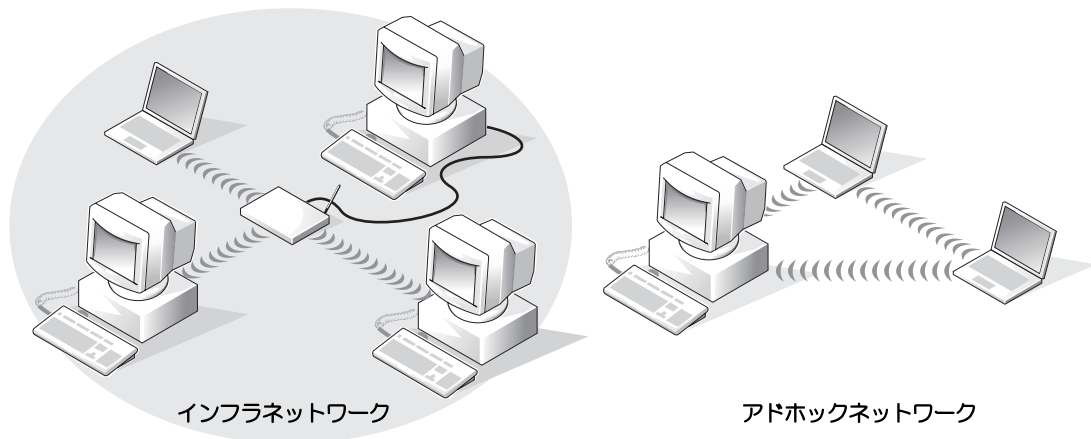
ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) の接続


ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) に接続する前に、ネットワークに関する特定の情報を知っておく必要があります。ネットワーク管理者から、専用のセキュリティ設定のほか、自分のワイヤレスネットワークの名前を必ず取得してください。これらの設定はネットワークに固有のもので、デルでは、この情報をお知らせすることはできません。

 **メモ**：このようなネットワーキング手順は、Bluetooth や携帯電話製品には適用されません。

ネットワークタイプの決定

ワイヤレス ネットワークは、インフラネットワークとアドホックネットワークという 2 つのカテゴリに分類できます。インフラネットワークは、ルーターまたはアクセスポイントを使用して、複数のコンピュータを一つに接続します。アドホックネットワークは、ルーターやアクセスポイントを使用せず、相互にブロードキャストするコンピュータで構成されています。




 **メモ**：ほとんどのワイヤレス ネットワークは、インフラタイプです。接続先のネットワークのタイプが不明な場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

Windows XP でのネットワークへの接続

ワイヤレス ネットワーク カードには、ネットワークに接続するために適切なソフトウェアとドライバが必要です。このソフトウェアは、工場出荷時にプリインストールされています。ソフトウェアが削除されているか、破損している場合、ワイヤレス カードの『ユーザーズガイド』に記載の手順に従ってください。『ユーザーズガイド』は『Drivers and Utilities CD』（コンピュータに付属）の中の『User's Guide - Network ユーザーズガイド』の項目にあります。『ユーザーズガイド』はデルサポートのウェブサイト support.jp.dell.com から入手できます。


- 1 **スタート、コントロールパネル** をクリックし、**クラシック表示に切り替える** をクリックします。

- 2 **ネットワーク接続** をダブルクリックします。
- 3 **ワイヤレス ネットワーク接続** をクリックします。
ワイヤレス ネットワーク接続 アイコンが強調表示されます。
- 4 左側のペイン内の **ネットワーク タスク** の下で、**この接続の設定を変更する** をクリックします。
ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ ウィンドウが表示されます。
- 5 **ワイヤレス ネットワーク** タブを選択します。
-  **メモ**：コンピュータが確認できるワイヤレス ネットワークの名前が、**利用できるネットワーク** エリアにリストされます。
- 6 **追加** をクリックします。
ワイヤレスネットワークのプロパティ ウィンドウが表示されます。
- 7 ネットワークの名前を **ネットワーク名 (SSID)** フィールドに入力します。
- 8 ルーターやアクセスポイントを使用しないアドホック ネットワークに接続している場合、これは、**コンピュータ相互 (ad hoc) のネットワークで、ワイヤレスアクセスポイントを使用しない** というラベルのチェックボックスをクリックします。
- 9 **OK** をクリックします。
ネットワーク名が **優先するネットワーク** エリアに表示されます。

ネットワーク接続の確定 (セキュリティ設定)

接続を確定するには、ワイヤレス セキュリティ設定を、接続しようとするワイヤレス ネットワークに合致するように変更する必要があります。ネットワークのセキュリティ設定に基づいて、次の接続オプションから 1 つを選択します。

- セキュリティ関連の要件を持たないネットワークに接続する (家庭および小企業で一般的)
- WPA (Wi-Fi Protected Access) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する
- WEP (Wired Equivalent Protocol) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

 **メモ**：ネットワーク セキュリティ設定は、ネットワーク管理者によってのみ指定でき、ネットワークに固有のもので、デルではこの情報をお知らせすることができません。

セキュリティ関連の要件を持たないネットワークに接続する

- 1 **優先するネットワーク** エリアで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。
- 2 **プロパティ** をクリックします。
- 3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、**開いています** を選択します。
Dell ワイヤレス ソフトウェアの旧バージョンでは、ドロップダウンメニューが用意されていないものもあります。
旧バージョンをご使用の場合、**データの暗号化 (WEP 有効)** チェックボックスを選択解除し、手順 5 に進んでください。
- 4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、**無効になっています** を選択します。
- 5 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。



メモ: コンピュータがネットワークに接続するには数分かかる場合があります。

WPA (Wi-Fi Protected Access) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

次の手順は、WPA ネットワークに接続するための基本的な手順です。ネットワークでユーザー名、パスワード、またはドメイン設定が必要な場合は、ワイヤレス ネットワーク カードの『ユーザーズガイド』に記載のセットアップ手順を参照してください。



メモ: WPA プロトコルでは、自分のワイヤレス ネットワークのネットワーク認証設定およびデータ暗号化設定を把握しておく必要があります。また、WPA 保護ネットワークでは、ネットワークキー、ユーザー名、パスワード、およびドメイン名などの特別な設定が必要な場合があります。処理を続ける前に、必要なすべての WPA 設定をネットワーク管理者から必ず取得してください。

- 1 **優先するネットワーク** セクションで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。
- 2 **プロパティ** をクリックします。
- 3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、ネットワーク認証タイプ（ネットワーク管理者によって提供されたタイプ）を選択します
- 4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、データ暗号化タイプ（ネットワーク管理者によって提供されたタイプ）を選択します。
- 5 ワイヤレス ネットワークでキーが必要な場合、**ネットワークキー** フィールドに入力してください。
- 6 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。



メモ: コンピュータがネットワークに接続するには数分かかる場合があります。

WEP (Wired Equivalent Protocol) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

- 1 **優先するネットワーク** セクションで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。
- 2 **プロパティ** をクリックします。

- 3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、**開いています** を選択します。

Dell ワイヤレス ソフトウェアの旧バージョンでは、ドロップダウンメニューが用意されていないものもあります。

旧バージョンをご使用の場合、**データの暗号化 (WEP 有効)** というラベルのチェックボックスを選択し、手順 5 に進んでください。

- 4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、**WEP** を選択します。
- 5 ワイヤレス ネットワークでネットワーク キー (パスワードなど) が不要な場合、手順 8 に進んで下さい。
- 6 **キーは自動的に提供される** というラベルの付いたチェックボックスを選択解除します。
- 7 ネットワーク管理者に提供された WEP ネットワーク キーを、**ネットワークキー** フィールドに入力します。
- 8 このキーを再度 **ネットワークキーの確認** フィールドに入力します。
- 9 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。



メモ : コンピュータがネットワークに接続するには数分かかる場合があります。

問題の解決

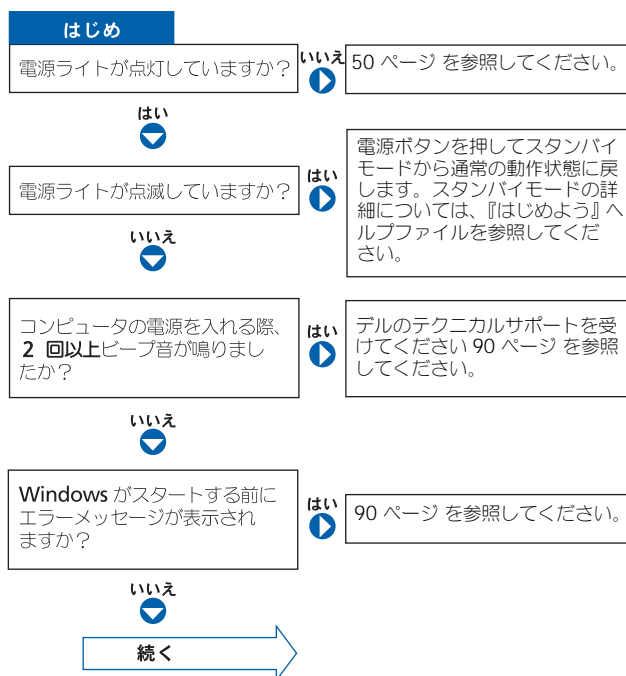
解決方法の検索
ヘルプのアクセス
エラーメッセージ
ビデオとディスプレイの問題
スキャナの問題
ドライブの問題
PC カードの問題
全般的なプログラムの問題
コンピュータが濡れてしまった場合
コンピュータを落下または損傷させた場合
その他の技術的な問題の解決
ドライバ
システムの復元の使い方
ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決
Microsoft® Windows® XP の再インストール

解決方法の検索

問題が起きたとき、解決方法を見つけるのが困難な場合があります。そのような場合、下の図を使用して、解決方法を説明しているページを参照してください。



メモ： 外付けデバイスに問題がある場合、デバイスのマニュアルを参照するか、そのデバイスの製造元にお問い合わせください。



右のいずれかに
問題がありますか。

いいえ
▶



ビデオまたはディスプレイ

はい
▶

91 ページ を参照してください。

サウンドまたはスピーカ

はい
▶

69 ページ を参照してください。

プリンタ

はい
▶

39 ページ を参照してください。

モデム

はい
▶

34 ページ を参照してください。

スキャナ

はい
▶

93 ページ を参照してください。

タッチパッド

はい
▶

64 ページ を参照してください。

外付けのキーボード

はい
▶

64 ページ を参照してください。

入力時の問題

はい
▶

65 ページ を参照してください。

ハードドライブまたは
ディスクドライブ

はい
▶

94 ページ を参照してください。

ネットワークアダプタ

はい
▶

81 ページ を参照してください。

Windows エラーメッセージ

はい
▶

90 ページ を参照してください。

プログラム

はい
▶

96 ページ を参照してください。

インターネット

はい
▶

32 ページ を参照してください。

電子メール

はい
▶

35 ページ を参照してください。

それ以外の問題がありますか

はい
▶

98 ページ を参照してください。

ヘルプのアクセス

『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスするには —

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
- 2 **ユーザーズガイド**および**システムガイド** をクリックして、**ユーザーズガイド** をクリックします。
- 3 『**はじめよう**』ヘルプファイルをクリックします。

ヘルプにアクセスするには —

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
- 2 問題に関連する用語や文節をボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。
- 3 問題に関連するトピックをクリックします。
- 4 画面で示されている手順に従います。

エラーメッセージ

メッセージが一覧にない場合、オペレーティングシステムのマニュアル、またはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません — ¥ / : * ? “ < > | — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

起動用メディアを挿入します — オペレーティングシステムが起動ディスク用以外のフロッピーディスクまたは CD で起動しようとしています。起動フロッピーディスクまたは CD を挿入します。

非システムディスクまたはディスクエラーです — フロッピードライブにフロッピーディスクが挿入されています。フロッピーディスクを取り出して、コンピュータを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおします — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — デルにお問い合わせください
(128 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください)。


必要な .DLL ファイルが見つかりません — 実行しようとしているプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。



- 1 **スタート** ボタンをクリックします。
- 2 **コントロールパネル** をクリックします。
- 3 **プログラムの追加と削除** をクリックします。
- 4 削除したいプログラムを選択します。
- 5 **削除** ボタンまたは **変更と削除** ボタンをクリックし、画面の指示メッセージに従います。
- 6 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。




X:¥ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません — ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

ビデオとディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合

 **メモ**：お使いのコンピュータに対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムをご使用の場合は、外付けモニターをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

 **ライトを確認します** —  のライトが点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。

-  のライトが点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。
-  のライトが消灯している場合、電源ボタンを押します。
-  のライトが点灯している場合、電源管理の設定により画面の電源が切れている可能性があります。任意のキーを押してみるか、またはカーソルを移動してスタンバイモードを終了します。



バッテリーを確認します — コンピュータをバッテリーで動作している場合、バッテリー充電残量が消耗されています。AC アダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続して、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯していることを確認します。

コンピュータを直接コンセントへ接続します — お使いの電源保護装置、電源タップ、および延長コードを取り外して、コンピュータの電源が入るか確認します。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

電源のプロパティを調整します — ヘルプファイルとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

画面モードを切り換えます — コンピュータが外付けモニタに接続されている場合、  を押して画面モードをディスプレイに切り換えます。

画面が見つからない場合

輝度を調節します — 輝度を調整する手順については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

サブウーハーをコンピュータまたはモニタから離します — 外付けスピーカーにサブウーハーが含まれている場合は、サブウーハーをコンピュータまたは外付けモニタから 60 センチ以上離します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ります。

コンピュータの向きを変えます — 画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

WINDOWS のディスプレイ設定を調節します —

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
- 3 変更したいエリアをクリックするか、**画面** アイコンをクリックします。
- 4 **画面の解像度** と **画面の色** で、別の設定にしてみます。

「エラーメッセージ」を参照してください。 — エラーメッセージが表示される場合、90 ページの「エラーメッセージ」を参照してください。

画面の一部しか表示されない場合

外付けモニタを接続します —

- 1 コンピュータの電源を切り、外付けモニタをコンピュータに接続します。
- 2 コンピュータおよびモニタの電源を入れ、モニタの輝度およびコントラストを調整します。

外付けモニタが動作する場合、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良の可能性があります。デルにお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」参照）。

スキャナの問題



メモ：ISP（Internet Service Provider）に接続できる場合は、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに、まだ問題が解決できない場合、ISP にお問い合わせください。

電源ケーブル接続を確認します — スキャナの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続され、スキャナの電源が入っているか確認します。

スキャナケーブル接続を確認します — スキャナケーブルがコンピュータとスキャナにしっかりと接続されているか確認します。

スキャナのロックを解除します — スキャナに固定タブやボタンがある場合、ロックが解除されているか確認します。

スキャナドライバを再インストールします — 手順については、スキャナに付属しているマニュアルを参照してください。

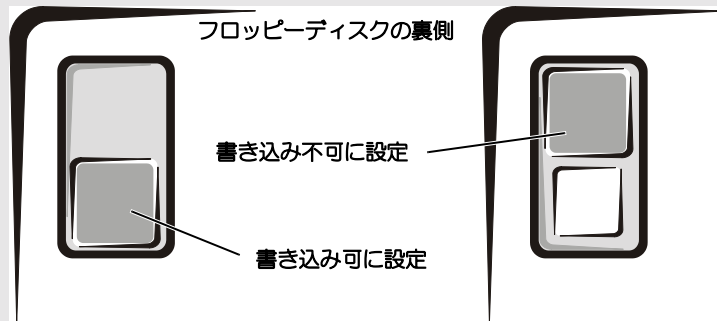
ドライブの問題

メモ： フロッピーディスクへのファイルの保存に関する情報については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

フロッピードライブにファイルを保存できない場合

WINDOWS® がドライブを認識しているか確認します — スタート ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスの除去を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。🔌 ライトが点滅して、通常の動作を示しているかどうかを確認します。

ディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します — 書き込み禁止になっているディスクにデータを保存することはできません。次の図を参照してください。



別のフロッピーディスクを使用します — 元のディスクに問題のないことを確認するために、別のディスクを入れます。

ドライブを再び取り付けます —

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 ドライブをモジュールベイから取り外します。『はじめよう』ヘルプファイルの「モジュールベイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。
- 3 ドライブを再度取り付けます。
- 4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブをクリーニングします — クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

ハードドライブに問題がある場合

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます — ハードドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

ドライブのエラーを確認します —

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。
- 2 エラーが残っているか調べるドライブのドライブ文字（ローカルディスク）を右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
- 3 **ツール** タブをクリックします。
- 4 **エラーチェック** で、**チェックする** をクリックします。
- 5 **開始** をクリックします。

PC カードの問題

PC カードを確認します — PC カードが正しくコネクタに挿入されているか確認します。


WINDOWS® でカードが検出されているか確認します — Windows タスクバーの**ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。カードが一覧表示されていることを確認します。

デルから購入した PC カードに問題がある場合 — デルにお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」参照）。

デル以外から購入した PC カードに問題がある場合 — PC カードの製造元にお問い合わせください。

全般的なプログラムの問題




プログラムが壊れた場合

 **メモ**：通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクが CD に収録されています。

プログラムに付属のマニュアルを参照します — 多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。プログラムが正しくインストールおよび設定されていることを確認します。必要に応じて、プログラムを再インストールします。

プログラムが応答しなくなった場合


プログラムを終了します —

- 1    を同時に押します。
- 2 **アプリケーション** タブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。
- 3 **タスクの終了** をクリックします。

エラーメッセージが表示される場合

「エラーメッセージ」を見なおします — メッセージを調べて、適切な処置を行います。ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

コンピュータが濡れてしまった場合

 **警告**：この手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合、回路ブレーカーで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルを抜くことをお勧めします。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

- 1 コンピュータをシャットダウンします（41ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）、コンピュータから AC アダプタを抜き、電源コンセントから AC アダプタを外します。
- 2 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 3 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。
- 4 モジュールベイデバイスを取り外し、取り付けられているすべての PC カードを取り外して、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 5 バッテリーを取り外します。
- 6 バッテリーを拭いてから、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 7 ハードドライブを取り外します（113ページの「ハードドライブの交換」を参照してください）。
- 8 メモリモジュールを取り外します（108ページの「メモリの増設」を参照してください）。
- 9 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で 2 冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温で乾燥した場所にコンピュータを置き、24 時間以上乾燥させます。



注意：乾燥時間を短くするため、ハードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。



警告：感電を防ぐため、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。

- 10 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。
- 11 メモリモジュール、メモリモジュールカバー、およびネジを取り付けます。
- 12 ハードドライブを取り付けます。
- 13 取り外したモジュールベイデバイスおよび PC カードを取り付けます。
- 14 バッテリーを取り付けます。
- 15 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが正しく動作しているか確認します。



メモ：製品の保証については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください（128ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

コンピュータを落下または損傷させた場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」を参照してください）。
- 2 コンピュータおよびコンセントから AC アダプタを取り外します。
- 3 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。
- 4 バッテリーを取り外して、再度取り付けます。
- 5 コンピュータの電源を入れます。



メモ：製品の保証については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

その他の技術的な問題の解決

デルサポートウェブサイトへアクセスします — 一般的な使用方法、インストールおよびトラブルシューティングに関するご質問については support.jp.dell.com にアクセスします。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

E メールサポート — デルサポートウェブサイトへアクセスします。画面左側に表示される **テクニカルサポートへのお問い合わせ** 欄にある **E メールサポート** でご質問やご要望などをデルテクニカルサポートにお問い合わせください。画面左下に E-メールサポートのリンクが表示され、そこから技術的な質問や問い合わせを送信できます。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

デルにお問い合わせください — Dell™ サポートウェブサイトで問題が解決しない場合、デルのテクニカルサポートにお電話でお問い合わせください（128 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。


ドライバ

ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役目をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

お使いの Dell コンピュータには、出荷時に必要なドライバおよびユーティリティがすでにインストールされていますので、新たにインストールしたり設定する必要はありません。

 **注意：**『Drivers and Utilities CD』は、お使いのコンピュータに搭載されていないオペレーティングシステムのドライバも含まれています。インストールするソフトウェアがオペレーティングシステムに適切なものであることを確認してください。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに付属しています。次の場合に、ドライバをインストールする必要があります。

- オペレーティングシステムのアップグレード
- オペレーティングシステムの再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

ドライバの識別

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます** にある、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 3 **システム** をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ** ウィンドウの **ハードウェア** タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ** をクリックします。
- 6 一覧を下にスクロールして、デバイスアイコンに感嘆符（[!] の付いた黄色い丸）が付いているものがないか確認します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要になる場合があります。

ドライバとユーティリティの再インストール

 **注意：** デルサポートウェブサイト support.jp.dell.com および『Drivers and Utilities CD』では、Dell™ コンピュータに適切なドライバを提供しています。その他の媒体からのドライバをインストールする場合は、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

Windows XP デバイスドライバのロールバック

新たにドライバをインストールまたはアップデートしたらシステムが不安定になった場合、Windows XP デバイスのドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのデバイスドライバに置換えることができます。

- 1 スタート ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます** にある、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 3 **システム** をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ** ウィンドウの **ハードウェア** タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ** をクリックします。
- 6 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックしてから、**プロパティ** をクリックします。
- 7 **ドライバ** タブをクリックします。
- 8 **ドライバのロールバック** をクリックします。

デバイスドライバのロールバックで問題が解決しない場合、「システムの復元（102 ページの「システムの復元の使い方」を参照）」を使用して、オペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻してみます。

『Drivers and Utilities CD』の使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（102 ページの「システムの復元の使い方」を参照）で問題を解決できない場合、『Drivers and Utilities CD』からドライバを再インストールします。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『Drivers and Utilities CD』を挿入します。

ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合、Windows エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autocrd.exe** ファイルをダブルクリックします。CD を初めて使用する場合、セットアップファイルをインストールするよう表示されることがあります。**OK** をクリックして、画面の指示に従って続行します。

- 3 ツールバーの **言語** ドロップダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）をクリックします。「Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます」画面が表示されます。
- 4 **次へ** をクリックします。

CD は自動的にハードウェアをスキャンして、お使いのコンピュータで使用されているドライバおよびユーティリティを検出します。

- 5 CD がハードウェアのスキャンを終了したら、他のドライバやユーティリティも検出できます。**検索基準** で、**システムモデル**、**オペレーティングシステム** および **トピック** のドロップダウンメニューから適切なカテゴリを選びます。

コンピュータで使用される特定のドライバとユーティリティのリンクが表示されます。

- 6 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティについての情報を表示します。
- 7 **インストール** ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

インストール ボタンが表示されない場合、自動インストールを選択できません。インストール手順については、該当する以下の手順を参照するか、または **解凍** をクリックして展開手順に従い、**readme** ファイルを参照してください。

ドライバファイルへ移動するよう指示された場合、**ドライバ情報** ウィンドウで **CD** のディレクトリをクリックして、そのドライバに関連するファイルを表示します。

Windows XP 用のドライバの手動再インストール




メモ：赤外線センサードライバを再インストールする場合は、まずセットアップユーティリティで赤外線センサーを有効にしてから（125 ページの「セットアップユーティリティ画面」参照）、ドライバのインストールを続行します。

- 1 前項で記述されているように、お使いのハードドライブにドライバファイルを解凍し、**スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** を右クリックします。
- 2 **プロパティ** をクリックします。
- 3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。
- 4 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**モデム** または **赤外線デバイス**）。
- 5 ドライバをインストールするデバイスの名前をダブルクリックします。
- 6 **ドライバ** タブをクリックして、**ドライバの更新** をクリックします。
- 7 一覧または **特定の場所からインストールする（詳細）** をクリックして、**次へ** をクリックします。
- 8 **参照** をクリックし、前に解凍したドライバファイルの場所を参照します。
- 9 適切なドライバの名前が表示されたら、**次へ** をクリックします。
- 10 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

システムの復元の使い方


Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムは、システムの復元を提供していません。システムの復元を使って、ハードウェア、ソフトウェア、または他のシステム設定への変更が原因でコンピュータの動作に不具合が生じた場合、（データファイルに影響を与えずに）以前の動作状態に戻すことができます。システムの復元の使い方についての詳細はヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、ページ 90 を参照してください。

 **注意：** データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

復元ポイントの作成

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
- 2 **システムの復元** をクリックします。
- 3 画面に表示される指示に従ってください。

コンピュータを以前の動作状態に復元する

 **注意：** コンピュータを前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** とポイントしてから、**システムの復元** をクリックします。
- 2 **コンピュータを以前の状態に復元する** が選択されていることを確認して、**次へ** をクリックします。
- 3 コンピュータを復元したいカレンダーの日付をクリックします。

復元ポイントの選択 画面に、復元ポイントが選べるカレンダーが表示されます。復元ポイントが利用できる日付は太字で表示されます。

- 4 復元ポイントを選択して、**次へ** をクリックします。

カレンダーに復元ポイントが 1 つしか表示されない場合、その復元ポイントが自動的に選択されます。復元ポイントが複数ある場合、希望する復元ポイントをクリックします。

5 **次へ** をクリックします。

システムの復元がデータの収集を完了したら、**復元は完了しました** 画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

6 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

復元ポイントを変更するには、別の復元ポイントを使用してこの手順を繰り返すか、復元を元に戻します。

最後のシステムの復元を元に戻す



注意：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、開いているプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム→アクセサリ→システムツール** とポイントしてから、**システムの復元** をクリックします。

2 **以前の復元を取り消す** を選択して、**次へ** をクリックします。

3 **次へ** をクリックします。

システムの復元 画面が表示され、コンピュータが再起動します。

4 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

システムの復元の有効化

ただし、200 MB しか空容量のないハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されています。システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。

2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。

3 **システム** をクリックします。

4 **システムの復元** タブをクリックします。

5 **システムの復元を無効にする** にチェックマークが付いていないことを確認します。

ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違っていて設定されている場合、Windows XP の IRQ コンフリクトが発生しています。

Windows XP を実行しているコンピュータでコンフリクトを調べるには、次の手順を実行します。

- 1 スタート ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックして、**システム** をクリックします。
- 3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ** のリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。
コンフリクトは、コンフリクトしているデバイスの横に黄色の感嘆符 (!) か、デバイスが無効になっている場合は赤い x で表示されます。
- 5 コンフリクトをダブルクリックして、**プロパティ** 画面を開きます。
IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ** ウィンドウの **デバイスの状態** 領域に、デバイスの IRQ を有しているカードまたはデバイスが表示されます。
- 6 **デバイスマネージャ** からデバイスを再設定、またはデバイスを削除して、コンフリクトを解決します。

Microsoft® Windows® XP の再インストール

再インストールする前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする場合、Windows XP のデバイスドライバのロールバック（100 ページの「Windows XP デバイスドライバのロールバック」参照）を試してみます。デバイスドライバのロールバックで問題が解決しない場合、システムの復元（102 ページの「システムの復元の使い方」参照）を使用して、新しいデバイスドライバをインストールする前の稼動状態にオペレーティングシステムを戻します。



Windows XP の再インストール

Windows XP を再インストールするには、次項にあるすべての手順を記載されている順番に実行します。





再インストール処理を完了するには、1～2 時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、ウイルス保護プログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

- ➡ **注意：**『オペレーティングシステム CD』は、Windows XP の再インストールのオプションを提供します。オプションはファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、デルのテクニカルサポート担当者の指示がない限り、Windows XP は再インストールしないでください。
- ➡ **注意：**Windows XP とのコンフリクトを防ぐため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトウェアを無効にしてから Windows XP を再インストールしてください。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

『オペレーティングシステム CD』からの起動

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『オペレーティングシステム CD』を挿入します。自動的にプログラムが起動する場合、次の手順に進む前にプログラムを終了します。
- 3 **スタート** メニューからコンピュータをシャットダウンし（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）、再起動します。
- 4 DELL™ ロゴが表示されたらすぐに  を押します。
オペレーティングシステムのロゴが表示された場合、Windows のデスクトップが表示されるのを待ってから、コンピュータをシャットダウンして、再度試みます。矢印キーを使って **CD-ROM** を選択し、 を押します。
- 5 Press any key to boot from CD というメッセージが表示されたら、いずれかのキーを押します。

Windows XP のセットアップ

- 1 **セットアップの開始** 画面が表示されたら、 を押して、続行します
- 2 **Microsoft Windows ライセンス契約** 画面の内容を読み、キーボードの  を押して、ライセンス契約に同意します。
- 3 お使いのコンピュータにすでに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、**r** と入力して修復オプションを選び、ドライブから CD を取り出します。
- 4 新たに Windows XP をインストールする場合、 を押して新しい Windows XP をインストールするオプションを選択します。
- 5 DELL™ ロゴが表示されたらすぐに  を押してハイライト表示されたパーティション（推奨）を選び、画面の指示に従います。



メモ：ハードドライブの容量やコンピュータの速度によって、セットアップに要する時間は異なります。


Windows XP セットアップ 画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスのインストールを開始します。コンピュータは自動的に再起動します。



注意：次のメッセージが表示される場合、キーは押さないでください。Press any key to boot from the CD

- 6 **地域と言語のオプション** 画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズし、**次へ** をクリックします。
- 7 **ソフトウェアの個人用設定** 画面で、名前と会社名（オプション）を入力して、**次へ** をクリックします。

- 8 **Windows XP Home Edition を再インストールする場合、コンピュータ名はなんですか？** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名を入力し（または表示の名前を承認）、**次へ** をクリックします。
Windows XP Professional を再インストールする場合、コンピュータと Administrator ウィンドウが表示されたらコンピュータ名およびパスワードを入力し（または表示の名前を承認）、**次へ** をクリックします。
 - 9 **モデムのダイヤル情報** 画面が表示されたら、必要な情報を入力し、**次へ** を押します。
 - 10 **日付と時刻の設定** ウィンドウで日付、時刻、およびタイムゾーンを入力し、**次へ** をクリックします。
 - 11 **ネットワークの設定** 画面が表示されたら、**標準設定** をクリックして、**次へ** をクリックします。
 - 12 **Windows XP Professional の再インストール中に、ネットワーク設定についてより詳しい情報を求められたら、該当する項目を入力します。設定がわからない場合、デフォルトの選択肢を選んでください。**

Windows XP は、オペレーティングシステムのコンポーネントをインストールし、コンピュータを設定します。コンピュータが自動的に再起動されます。
-  **注意：** 次のメッセージが表示される場合、キーは押さないでください。Press any key to boot from the CD.
- 13 **Microsoft Windows へようこそ** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
 - 14 インターネットに接続する方法を指定してください というメッセージが表示されたら、**省略** をクリックします。
 - 15 **Microsoft にユーザー登録する準備は出来ましたか？** 画面が表示されたら、**いいえ、今回はユーザー登録しません** を選択し、**次へ** をクリックします。
 - 16 **このコンピュータを使うユーザーを指定してください** 画面が表示されたら、最大 5 人のユーザーを入力できます。**次へ** をクリックします。
 - 17 **完了** をクリックしてセットアップを完了し、ドライブから CD を取り出します。

ドライバおよびソフトウェアの再インストール

- 1 適切なドライバを再インストールします（99 ページの「ドライバ」参照）。
- 2 ウイルス対策ソフトウェアを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。
- 3 その他のソフトウェアプログラムを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。


部品の拡張および交換


メモリの増設
ミニ PCI カードの取り付け
ハードドライブの交換

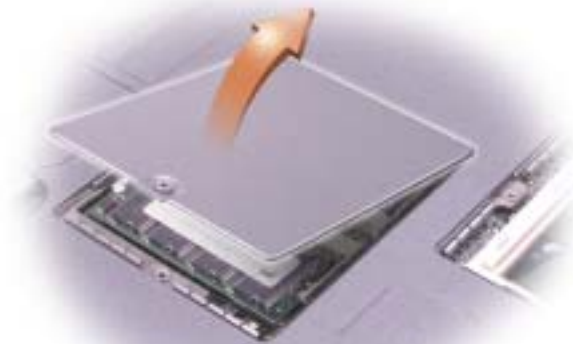
メモリの増設

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの情報については、118 ページの「仕様」を参照してください。必ずお使いのコンピュータ用のメモリモジュールのみを追加してください。

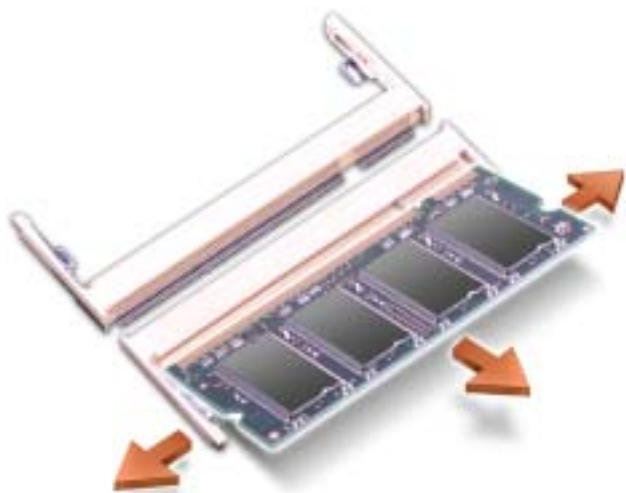
 **メモ**：デルから購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証範囲に含まれます。

 **警告**：Dell™ コンピュータ内部の作業を始める前に、の 14 ページの安全にお使いいただくために読んでください。


- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。
 - 2 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。
 - 3 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。5 秒ほど待ってから次の作業に進みます。
 - 4 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。
-  **注意**：内部のコンポーネントを破損する可能性があるため、作業中は定期的にコンピュータの塗装されていない金属面に触れて身体の静電気を除去してください。
- 5 コンピュータを裏返し、メモリモジュールのカバーのネジを外して、カバーを開きます。



- ➡ **注意：**メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、メモリモジュールを固定しているインナー金属タブを広げるためにツールを使用しないでください。
- 6 メモリモジュールを取り付けなおすには、現在あるモジュールを取り外さなければなりません。
- ➡ **注意：**メモリモジュールは端を持ち、モジュールのコンポーネントに触れないようにしてください。
 - a メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップをモジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。
 - b モジュールをコネクタから取り外します。




- ➡ **注意：**メモリモジュールを両方のコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールは、まず「SLOT1」というラベルの付いているコネクタに取り付け、次にもう一方のコネクタに取り付けます。
- 7 身体の静電気を逃がしてから、新しいメモリモジュールを取り付けます。
 - a モジュールの切り込みをコネクタ中央のスロットに合わせます。
- ➡ **注意：**モジュールは切り込みのある短い方の端だけを持つようにしてください。外側の長い方のエッジを押さないでください。
 - b モジュールの切り込みのある短い方の端を持ち、モジュールのエッジをコネクタにしっかり差し込み、カチッというまでモジュールを回し下げます。カチッという感触が持てない場合、モジュールを取り外し、もう一度取り付けます。
- 8 カバーとネジを取り付けます。

 **注意：**メモリモジュールカバーが閉めにくい場合、モジュールを取り外してもう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピュータを破損する恐れがあります。

9 バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、または AC アダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。


10 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム構成情報を自動的に更新します。

 **メモ：**メモリモジュールが正しく取り付けられていない場合、コンピュータは起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。

ミニ PCI カードの取り付け


ミニ PCI カードをコンピュータと一緒に購入された場合、デルではお客様のためにカードを前もって取り付けられています。

 **警告：**FCC 規則では、ユーザーが 5-GHz (802.11a, 802.11a/b, 802.11a/b/g) ワイヤレス LAN ミニ PCI カードを取り付けることが厳しく禁止されています。いかなる状態でも、ユーザーはこのようなデバイスを取り付けてはなりません。訓練を受けたデルサービス担当員のみが、ワイヤレス LAN ミニ PCI カードの取り付けを承認されています。

2.4-GHz (802.11b, 802.11b/g) ミニ PCI カードの取り付けや取り外しを行う場合、下記の手順に従ってください。ノートブックコンピュータでの使用を承認された製品のみをインストールできます。承認された ミニ PCI カードはデルでご購入ください。

 **メモ：**2.4-GHz ワイヤレス LAN PC カードは、ユーザーによって取り外し、取り付けが可能です。

 **メモ：**コンポーネントおよびカードはその端を持ち、ピンや接点には触れないでください。

 **警告：**コンピュータ内部の作業を始める前に、14 ページの の安全にお使いいただくためにを読んでください。


- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用し、台の上を片付けます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします (41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照)。
- 3 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。
- 4 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。5 秒ほど待ってから次の作業に進みます。

- 5 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。
- 6 コンピュータを裏返し、ミニ PCI カードカバーからネジを取り外します。



- 7 指をカバーの下のくぼんだ部分に置き、カバーを持ち上げてスライドさせて開きます。



- 8 ミニ PCI カードがまだ取り付けられていない場合、手順 9 に進みます。ミニ PCI カードを交換する場合、既存のカードを取り外します。
 - a ミニ PCI カードを、取り付けられているすべてのケーブルから取り外します。
 - b ミニ PCI カードを取り外すには、カードがわずかに浮き上がるまで金属製の固定タブを広げます。
 - c ミニ PCI カードをコネクタから持ち上げます。
 - 9 ミニ PCI カードを 45 度の角度でコネクタに合わせ、ミニ PCI カードをコネクタに押し込みます。
 - 10 ミニ PCI カードからのアンテナケーブルをコンピュータのアンテナコネクタに接続します。
-  **注意：**コネクタは、正しく取り付けられるよう設計されています。無理に接続しないでください。

カード上のアンテナコネクタ (2)



- 11 ミニ PCI カードをインナータブの方へ約 20 度の角度にして押し下げます。
- 12 ミニ PCI カードをカチッという感触が持てるまでコネクタのインナータブの方へ下げます。
- 13 カバーを取り付けます。

ハードドライブの交換



注意：データの損失を回避するには、ハードドライブを取り外す前にコンピュータをシャットダウンします（41ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。コンピュータの電源が入っているとき、スタンバイモードのとき、または休止状態モードのときにハードドライブを取り外さないでください。



注意：ハードドライブは大変壊れやすく、わずかにぶつただけでもドライブが損傷を受ける場合があります。



警告：ドライブがまだ熱いうちにハードドライブをコンピュータから取り外す場合は、ハードドライブの金属製のハウジングに手を触れないでください。



警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、14ページの「安全にお使いいただくために」を参照してください。



メモ：デルでは、デル製以外のハードドライブの互換性の保証やサポートを行っていません。



メモ：Microsoft® Windows® オペレーティングシステムを新しいハードドライブにインストールするには、『オペレーティングシステム CD』が必要です。また、新しいハードドライブにドライブおよびユーティリティをインストールするには、お使いのコンピュータ用の『Drivers and Utilities CD』が必要です。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用し、台の上を片付けます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。コンピュータをシャットダウンします（41ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）。
- 3 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。
- 4 コンピュータからすべてのバッテリーおよび外付けデバイスを取り外し、AC アダプタケーブルを抜きます。5 秒ほど待ってから次の作業に進みます。
- 5 コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。


- 6 コンピュータを裏返します。小型のスクリュードライバを使って、M2.5 x 5 mm ネジを緩めます。



- 7 コンピュータの表が上を向くように裏返します。



- 注意：** ハードドライブをコンピュータに取り付けていないときは、保護用静電気防止パッケージに保管します。15 ページの「静電気障害への対処」を参照してください。
- 8 ハードドライブカバーをコンピュータから引き出します。
- 9 新しいドライブを梱包から取り出します。
ハードドライブを保管するときや持ち運ぶときに使用するために、梱包を保管しておいてください。

 **注意：**ドライブを所定の位置に挿入するには、均等に力を加えてください。ハードドライブに無理に力を加えると、ハードドライブコネクタに損傷を与える恐れがあります。

- 10 ハードドライブカバーがバイに完全に装着されるまで、押し込みます。
- 11 コンピュータを表向きにします。小型のスクリュードライバを使ってネジを締めます。
- 12 『オペレーティングシステム CD』を使って、コンピュータで使用するオペレーティングシステムをインストールします（104 ページの「Microsoft® Windows® XP の再インストール」を参照してください）。
- 13 『Drivers and Utilities CD』を使用して、コンピュータで使用するドライバおよびユーティリティをインストールします（99 ページの「ドライバ」参照してください）。

付録

仕様
標準設定
デルへのお問い合わせ
認可機関の情報
デル製品の保証および返品について

仕様

マイクロプロセッサ

マイクロプロセッサの種類	Intel® Pentium® M プロセッサ
L1 キャッシュ	64 KB (内部)、32 KB 命令および 32 KB ライトバックデータ
L2 キャッシュ	1 MB
外付けバスの周波数	400 MHz ソース同期プロセッサシステム

システム情報

データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
マイクロプロセッサアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	1 MB
PCI バス	32 ビット

PC カード

CardBus コントローラ	OZ6912 CardBus コントローラ
PC カードコネクタ	Type I または Type II のカードを 1 枚 サポート
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅 (最大)	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット

メモリ

最小メモリ	266 MHz
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な DDR SDRAM コネクタ × 2
メモリモジュールの容量	128 MB、256 MB、および 512 MB
メモリのタイプ	3.3 V DDR SDRAM
標準メモリ	128 MB
最大搭載メモリ	2 GB

ポートとコネクタ

シリアル	9 ピンコネクタ；16550C 互換、 16 バイトバッファコネクタ
パラレル	25 ピンコネクタ；単方向、双方向、または ECP
ビデオ	15 ピンコネクタ（メス）
オーディオ	マイクミニコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーミニコネクタ
USB	4 ピン USB 2.0- 準拠コネクタ × 2
赤外線センサー	IrDA Standard 1.1（Fast IR）および IrDA Standard 1.0（Slow IR）センサー
S ビデオ TV 出力	7 ピンミニ DIN コネクタ（コンポジットビデ オアダプタケーブルにオプションの S ビデオ）
ミニ PCI	タイプ IIIA ミニ PCI カードスロット
モデム	RJ-11 ポート
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート

通信

モデム：

タイプ	v.92 56K MDC
コントローラ	ソフトモデム
インタフェース	内部 AC '97 バス
ネットワークアダプタ	システム基板にある 10/100 Ethernet LAN
ワイヤレス（オプション）	内蔵ミニ PCI Wi-Fi（802.11b、802.11b/g、 802.11a/b/g）ワイヤレスをサポート、 Bluetooth™ カード（オプション、コン ピュータ購入時のみ注文可）

ビデオ

ビデオタイプ	Intel UMA 内蔵
ビデオコントローラ	Intel 855GM 内蔵チップセット
ビデオメモリ	256 未満の場合、32 MB 256 以上の場合、64 MB
LCD インタフェース	LVDS
テレビサポート	S ビデオおよびコンポジットモードでの NTSC または PAL

オーディオ

オーディオタイプ	Soundblaster および Microsoft® Windows® Sound System 対応
オーディオコントローラ	Intel AC '97
ステレオ変換	20 ビット (ステレオ DA 変換)、 18 ビット (ステレオ AD 変換)
インタフェース:	
内蔵	AC '97
外部	マイクミニコネクタ、ステレオヘッドフォン/ スピーカーミニコネクタ
スピーカー	4Ω スピーカー × 2
内蔵スピーカーアンプ	2 W チャンネル (4 Ω)
ボリュームコントロール	ショートカットキーまたはプログラム メニュー

ディスプレイ

タイプ (アクティブマトリクス TFT)	XGA または SXGA+
寸法	
縦幅	214.3 mm
横幅	285.7 mm
対角線	357.1 mm
最大解像度 / 表示色	1024 × 768 ピクセル 16,800,000 色 (XGA)、 1400 × 1050 ピクセル 16,800,000 色 (SXGA+)

ディスプレイ (続き)

応答時間	立上がり 25 ms (標準)、 立下がり 35 ms (最大)
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0 (閉じた状態) ~ 180°
作動角度	
水平方向	±40°
垂直方向	+10° / -30°
ピクセルピッチ	0.28 x 0.28 mm (XGA)、 0.20 x 0.20 mm (SXGA+)
消費電力:	
バックライトのパネル (標準)	6.5 W (XGA)、7.0 W (SXGA+)
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

キーボード

キー数	87 (アメリカ、カナダ)、88 (ヨーロッパ)、 91 (日本)
キーストローク	2.7 mm ± 0.3 mm
キースペース	19.05 mm ± 0.3 mm
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド

X/Y 位置解像度 (グラフィック テーブルモード)	240 cpi
寸法	
横幅	64.88 mm (センサー感知領域)
縦幅	48.88 mm の長方形

バッテリー

タイプ	6 セル、"スマート" リチウムイオン (48 WHr)、 4 セル、"スマート" リチウムイオン (32 WHr)
寸法	
長さ	77.5 mm
縦幅	19.1 mm
横幅	123.4 mm
重量	0.32 kg (6 セルバッテリー)、 0.23 kg (4 セルバッテリー)
電圧	11.1 VDC (6 セルバッテリー) 14.8 VDC (4 セルバッテリー)
コンピュータが切れている場合の充電時間 (概算)	約 2 時間
動作時間	約 3 ~ 4 時間 (6 セルバッテリー)、 約 2 ~ 3 時間 (4 セルバッテリー) メモ: 特定の電力消費の大きい状態では、 バッテリーの動作時間が著しく減少することがあります。バッテリーの動作時間の詳細については、44 ページを参照してください。
寿命 (概算)	300 サイクル (充電 / 放電)
温度範囲	
動作時	0 ~ 35 °C
保管時	-20 ~ 65 °C

AC アダプタ

入力電圧	90 ~ 264 VAC
入力電流 (最大)	1.7 A
入力周波数	47 ~ 63 Hz
出力電流	3.34 A (常時 65 W) 4.62 A (常時 90 W)
出力電圧	65 W または 90 W
定格出力電圧	19.5 VDC

AC アダプタ (続き)

寸法

縦幅	28.2 mm (65 W) 34.2 mm (90 W)
横幅	57.9 mm (65 W) 60.8 mm (90 W)
奥行き	137.2 mm (65 W) 153.4 mm (90 W)
重量 (ケーブル含む)	0.34 kg 0.50 kg
温度範囲	
動作時	0 ~ 35 °C
保管時	-40 ~ 65 °C

サイズと重量

縦幅	30.8 mm
横幅	315 mm
長さ	259.4 mm
重量 (6 セルバッテリーを搭載) :	
トラベルモジュールを取り付けた場合	2.25 kg
CD ドライブを取り付けた場合	2.45 kg
重量 (4 セルバッテリーを搭載) :	
トラベルモジュールを取り付けた場合	2.17 kg
CD ドライブを取り付けた場合	2.36 kg

環境

温度範囲

動作時	0 ~ 35 °C
保管時	-40 ~ 65 °C

相対湿度（最大）

動作時	10 ~ 90 %（結露しないこと）
保管時	5 ~ 95 %（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）：

動作時	0.66 GRMS
保管時	1.30 GRMS

最大衝撃（ヘッド固定位置のハードドライブと 2 ms の正弦半波パルスを使用して測定した時）：

動作時	122 G
保管時	163 G

高度（最大）：


動作時	-15.2 ~ 3,048 m
保管時	-15.2 ~ 10,668 m

標準設定



注意： 熟練したコンピュータのユーザーであるか、またはデルテクニカルサポートから指示された場合を除き、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティ画面の表示

- 1 コンピュータの電源を入れます（あるいはコンピュータを再起動します）。
- 2 DELL™ のロゴが表示されたらすぐに  を押します。
ここで時間をおきすぎて Windows のロゴが表示されてしまったら、Windows デスクトップが表示されるまで待ちます。
その後、コンピュータをシャットダウンして（41 ページの「コンピュータのシャットダウン」参照）、もう一度やり直します。

セットアップユーティリティ画面



メモ：セットアップユーティリティ画面上の特定のオプションの情報を参照するには、そのオプションをハイライト表示にして、画面の **Help** 領域を参照してください。

セットアップ画面では、現在のセットアップ情報とコンピュータの設定を表示します。各画面で、システムユーティリティは画面の左側に表示されます。各オプションの右側には、オプションの設定またはオプションの数値が表示されています。画面の明るい色で表示されているオプションの設定は、変更することができます。コンピュータで自動設定され、変更できないオプションは、明るさを押さえた色で表示されています。

画面の左上角には、現在ハイライト表示されているオプションについての説明が表示されています。画面の右下角には、コンピュータのシステム情報が表示されています。画面の下部には、セットアップユーティリティで使用できるキーの機能が表示されています。

画面は次のような情報を表示します。

- システム設定
- 起動順序
- 起動設定およびドッキングデバイス構成の設定
- 基本デバイス構成の設定
- バッテリーの充電状況
- システムセキュリティおよびハードドライブパスワードの設定

通常使用するオプション

特定のオプションでは、新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動する必要があります。




起動順序の変更

起動順序は、オペレーティングシステムを起動するのに必要なソフトウェアがどこにあるかをコンピュータに知らせます。セットアップユーティリティの **Boot Order** のページを使って、起動順序を管理できます。**Boot Order** のページでは、お使いのコンピュータに搭載されている起動可能なデバイスの全般的なリストが表示されます。以下のような項目がありますが、これ以外の項目が表示されることもあります。

- **Diskette Drive**
- **Modular bay HDD**
- **Internal HDD**
- **CD/DVD/CD-RW drive**

起動ルーチン中に、コンピュータは有効なデバイスをリストの先頭からスキャンし、オペレーティングシステムのスタートアップファイルを検索します。コンピュータがファイルを検出すると、検索を終了してオペレーティングシステムを起動します。

起動デバイスを制御するには、 または  キーを押して、デバイスを選び（ハイライト表示し）、デバイスを有効または無効にしたり、一覧の順序を変更したりできます。



- デバイスを有効または無効にするには、アイテムをハイライト表示して、 を押します。有効なアイテムは白く表示され、小さな三角形が左側に表示されます。無効なアイテムは青、または暗く表示され、三角形は付いていません。
- デバイス一覧の順番を変更するには、デバイスをハイライト表示して、 または （大文字と小文字を区別しない）を押して、ハイライト表示されたデバイスを上または下に動かします。

新しい起動順序は、変更を保存し、セットアップユーティリティを終了するとすぐに有効になります。

一回きりの起動の実行

セットアップユーティリティを起動せずに一回だけの起動順序が設定できます。（ハードドライブ上の診断ユーティリティパーティションにある Dell 診断プログラムを起動するためにこの手順を使うこともできます。）

- 1 コンピュータをシャットダウンします。
- 2 コンピュータをコンセントに接続します。

- 3 コンピュータの電源を入れます。DELL のロゴが表示されたらすぐに  を押します。Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Windows のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピュータをシャットダウンして、もう一度やり直します。
- 4 起動デバイス一覧が表示される場合、起動したいデバイスをハイライト表示して、 を押します。

コンピュータは選択されたデバイスを起動します。

次回コンピュータを再起動するとき、通常の起動順序が復元されます。

プリンタモードの変更

パラレルコネクタに接続されているプリンタ、またはデバイスのタイプに合わせて、**Parallel Mode** オプションを設定します。使用する正しいモードを確認するには、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

Parallel Mode を **Disabled** に設定すると、パラレルポートとポートの LPT アドレスが無効になります。また、割り込みが自由になるので、別のデバイスが利用できるようになります。


COM ポートの変更

シリアルポート を使って、シリアルポートの COM アドレスをマップしたり、シリアルポートおよびアドレスを無効にしたりできます。割り込みが自由になるので、別のデバイスが利用できるようになります。

赤外線センサーの有効化

- 1 セットアップユーティリティを起動します。
 - a コンピュータの電源を入れます。
 - b DELL のロゴが表示されたら、 を押します。
- 2 **Basic Device** で **Infrared Data Port** が表示されるまで、  を押します。
- 3 下矢印キーを押して、**Infrared Data Port** の隣にある **Disabled** をハイライト表示します。
- 4 右矢印キーを押して、COM ポートの設定を変更します。

選択した COM ポートが、シリアルコネクタに割り当てられている COM ポートと別のポートであることを確認します。

- 5 下矢印キーを押して、**Infrared Mode** を選択します。次に、右矢印キーを押して、**Fast IR** または **Slow IR** の設定を変更します。
Fast IR の使用をお勧めします。赤外線デバイスがお使いのコンピュータと通信できない場合、コンピュータの電源を切り、手順 1～5 を繰り返して設定を **Slow IR** に変更します。
- 6  を押して変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。
コンピュータを再起動するように指示されたら、**Yes** をクリックします。
- 7 赤外線センサーのドライバをインストールしている間は画面の指示に従います。
- 8 インストールプロセスの最後に、**Yes** をクリックしてコンピュータを再起動します。



メモ： セットアップユーティリティの設定を **Slow IR** に変更するため手順 1～5 を繰り返しても、まだ赤外線デバイスがコンピュータと通信できない場合、赤外線デバイスの製造元にお問い合わせください。

赤外線センサーを有効にすると、赤外線デバイスとの通信を確立することができます。赤外線デバイスを設定および使用するには、赤外線デバイスのマニュアルおよび Windows のヘルプとサポートを参照してください。ヘルプにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

デルへのお問い合わせ

インターネット上でのデルへのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- www.dell.com/jp
- support.jp.dell.com (テクニカルサポート)

お客様の国の具体的なウェブアドレスについては、以下の表で該当する国の項目を調べてください。

メモ： フリーコールは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

デルへお問い合わせになる場合、次の表の電子アドレス、電話番号、およびコードをご利用ください。国際電話のかけ方については、国内または国際電話会社にお問い合わせください。

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
日本（川崎） 国際電話アクセスコード：001 国番号：81 市外局番：44	Web サイト： support.jp.dell.com テクニカルサポート（Dimension™ および Inspiron™） テクニカルサポート（日本国外から） （Dimension および Inspiron） 24 時間納期情報案内サービス カスタマーケア ビジネスセールス本部（従業員数 400 人未満） 法人営業本部（従業員数 400 人以上） エンタープライズ営業本部（従業員数 3500 人以上） 官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス テルグローバルジャパン 個人のお客様 Fax 情報サービス 代表	フリーコール：0120-198-226 81-44-520-1435 044-556-3801 044-556-4240 044-556-1465 044-556-3433 044-556-3430 044-556-1469 044-556-3469 044-556-1760 044-556-3490 044-556-4300
アンギラ	一般サポート	フリーコール：800-335-0031
アンティグアおよびバーブーダ	一般サポート	1-800-805-5924
アルゼンチン（ブエノスアイ レス） 国際電話アクセスコード：00 国番号：54 市外局番：11	Web サイト： www.dell.com.ar テクニカルサポートおよびカスタマーケア セールス テクニカルサポート Fax カスタマーケア Fax	フリーコール：0-800-444-0733 0-810-444-3355 11 4515 7139 11 4515 7138
アルバ	一般サポート	フリーコール：800-1578

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール	
オーストラリア（シドニー） 国際電話アクセスコード：0011 国番号：61 市外局番：2	Eメール（オーストラリア）： au_tech_support@dell.com		
	Eメール（ニュージーランド）： nz_tech_support@dell.com		
	個人および小企業	1-300-65-55-33	
	行政機関および企業	フリーコール：1-800-633-559	
	PAD（優先アカウント部門）	フリーコール：1-800-060-889	
	カスタマーケア	フリーコール：1-800-819-339	
	法人セールス	フリーコール：1-800-808-385	
オーストリア（ウィーン） 国際電話アクセスコード：900 国番号：43 市外局番：1	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：1-800-808-312	
	Fax	フリーコール：1-800-818-341	
	Web サイト： support.euro.dell.com		
	Eメール： tech_support_central_europe@dell.com		
	個人 / 小企業セールス	01 795 67602	
	個人 / 小企業 Fax	01 795 67605	
	個人 / 小企業カスタマーケア	01 795 67603	
バハマ	優先アカウント / 法人カスタマーケア	0660 8056	
	個人 / 小企業テクニカルサポート	01 795 67604	
	優先アカウント / 法人テクニカルサポート	0660 8779	
	代表	01 491 04 0	
	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6818	
	ババルバドス	一般サポート	1-800-534-3066
	ベルギー（ブリュッセル） 国際電話アクセスコード：00 国番号：32 市外局番：2	Web サイト： support.euro.dell.com	
Eメール：tech_be@dell.com			
フランス語使用カスタマー用 Eメール： support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/			
テクニカルサポート		02 481 92 88	
カスタマーケア		02 481 91 19	
個人 / 小企業セールス		フリーコール：0800 16884	
法人セールス		02 481 91 00	
バーミューダ	Fax	02 481 92 99	
	代表	02 481 91 00	
	一般サポート	1-800-342-0671	

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ボリビア	一般サポート	フリーコール：800-10-0238
ブラジル	Web サイト： www.dell.com/br	
国際電話アクセスコード： 00	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
国番号： 55	テクニカルサポート Fax	51 481 5470
市外局番： 51	カスタマーケア Fax	51 481 5480
	セールス	0800 90 3390
英領バージン諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6820
ブルネイ	カスタマーテクニカルサポート（マレーシア、ペナン）	604 633 4966
国番号： 673	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Dimension/Inspiron セールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4955
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク）	自動オーダーステータスシステム	フリーコール：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード： 011	AutoTech（自動応答テクニカルサポート）	フリーコール：1-800-247-9362
	ファックス情報サービス	フリーコール：1-800-950-1329
	カスタマーケア（個人/小企業）	フリーコール：1-800-847-4096
	カスタマーケア（中/大企業、行政機関）	フリーコール：1-800-326-9463
	テクニカルサポート（個人/小企業）	フリーコール：1-800-847-4096
	テクニカルサポート（中/大企業、行政機関）	フリーコール：1-800-847-4096
	セールス（ダイレクトセールス—トロント郊外）	フリーコール：1-800-387-5752
	セールス（ダイレクトセールス—トロント市内）	416 758-2200
	セールス（連邦政府、教育機関、および医療機関）	フリーコール：1-800-567-7542
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
チリ（サンティアゴ）	セールス、カスタマーサポート、およびテクニカルサポート	フリーコール：1230-020-4823
国番号： 56		
市外局番： 2		

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
中国（厦門） 国番号：86 市外局番：592	テクニカルサポート web サイト： support.ap.dell.com/china	
	テクニカルサポート E メール： cn_support@dell.com	
	テクニカルサポート Fax	818 1350
	個人および小企業テクニカルサポート	フリーコール：800 858 2437
	法人アカウントテクニカルサポート	フリーコール：800 858 2333
	カスタマーエクスペリエンス	フリーコール：800 858 2060
	個人および小企業	フリーコール：800 858 2222
	優先アカウント部門	フリーコール：800 858 2062
	大口法人アカウント（GCP）	フリーコール：800 858 2055
	大口法人アカウント（キーアカウント）	フリーコール：800 858 2628
	大口法人アカウント（北部）	フリーコール：800 858 2999
	大口法人アカウント（北部行政機関および教育機関）	フリーコール：800 858 2955
	大口法人アカウント（東部）	フリーコール：800 858 2020
	大口法人アカウント（東部行政機関および教育機関）	フリーコール：800 858 2669
大口法人アカウント（キューチーム）	フリーコール：800 858 2572	
大口法人アカウント（南部）	フリーコール：800 858 2355	
大口法人アカウント（西部）	フリーコール：800 858 2811	
大口法人アカウント（スベア部品）	フリーコール：800 858 2621	
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435
チェコ共和国（プラハ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：420 市外局番：2	Web サイト： support.euro.dell.com	
	E メール：czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	02 22 83 27 27
	カスタマーケア	02 22 83 27 11
	Fax	02 22 83 27 14
	ファックス情報サービス	02 22 83 27 28
代表	02 22 83 27 11	

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
デンマーク（コペンハーゲン） 国際電話アクセスコード： 00 国番号： 45	Web サイト： support.euro.dell.com E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： den_nbk_support@dell.com E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： den_support@dell.com E メールサポート（サーバ）： Nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	7023 0182
	カスタマーケア（リレーショナル）	7023 0184
	個人 / 小企業カスタマーケア	3287 5505
	代表（リレーショナル）	3287 1200
	Fax 代表（リレーショナル）	3287 1201
	代表（個人 / 小企業）	3287 5000
	Fax 代表（個人 / 小企業）	3287 5001
ドミニカ	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エクアドル	一般サポート	フリーコール：999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
フィンランド（ヘルシンキ） 国際電話アクセスコード： 990 国番号： 358 市外局番： 9	Web サイト： support.euro.dell.com E メール： fin_support@dell.com E メールサポート（サーバ）： Nordic_support@dell.com	
	テクニカルサポート	09 253 313 60
	テクニカルサポート Fax	09 253 313 81
	リレーショナルカスタマーケア	09 253 313 38
	個人 / 小企業カスタマーケア	09 693 791 94
	Fax	09 253 313 99
	代表	09 253 313 00

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
フランス（パリ）（モンペリエ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：33 市外局番：(1) (4)	Web サイト：support.euro.dell.com	
	E メール： support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/	
	個人および小企業	
	テクニカルサポート	0825 387 270
	カスタマーケア	0825 823 833
	代表	0825 004 700
	代表（フランス国外からの電話）	04 99 75 40 00
	セールス	0825 004 700
	Fax	0825 004 701
	Fax（フランス国外からの Fax）	04 99 75 40 01
	法人	
	テクニカルサポート	0825 004 719
	カスタマーケア	0825 338 339
代表	01 55 94 71 00	
セールス	01 55 94 71 00	
Fax	01 55 94 71 01	
ドイツ（ランゲン） 国際電話アクセスコード：00 国番号：49 市外局番：6103	Web サイト：support.euro.dell.com	
	E メール： tech_support_central_europe@dell.com	
	テクニカルサポート	06103 766-7200
	個人 / 小企業カスタマーケア	0180-5-224400
	グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
	優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
	大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
	公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
	代表	06103 766-7000
グレナダ	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355
グアテマラ	一般サポート	1-800-999-0136
ガイアナ	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
香港 国際電話アクセスコード：001 国番号：852	テクニカルサポート（Dimension™ および Inspiron™）	296 93188
	テクニカルサポート（OptiPlex™、Latitude™、 および Dell Precision™）	296 93191
	カスタマーサービス（テクニカル以外、セール後の 問題）	800 93 8291
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：800 96 4109
	大口法人アカウント（HK）	フリーコール：800 96 4108
	大口法人アカウント（GCP HK）	フリーコール：800 90 3708
インド	テクニカルサポート	1600 33 8045
	セールス	1600 33 8044
アイルランド（チェリーウッド） 国際電話アクセスコード：16 国番号：353 市外局番：1	Web サイト：support.euro.dell.com	
	E メール：dell_direct_support@dell.com	
	アイルランドテクニカルサポート	1850 543 543
	イギリステクニカルサポート（イギリス国内からの 電話限定）	0870 908 0800
	個人ユーザカスタマーケア	01 204 4095
	小企業カスタマーケア	01 204 4444
	イギリスカスタマーケア（イギリス国内からの電話 限定）	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	01 204 4003
	アイルランドセールス	01 204 4444
	イギリスセールス（イギリス国内からの電話限定）	0870 907 4000
	セールス Fax	01 204 0144
Fax	01 204 5960	
代表	01 204 4444	

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
イタリア（ミラノ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：39 市外局番：02	Web サイト： support.euro.dell.com	
	E メール： support.euro.dell.com/it/it/emaildell/	
	個人および小企業	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 696 821 14
	Fax	02 696 821 13
	代表	02 696 821 12
	法人	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 577 825 55
Fax	02 575 035 30	
代表	02 577 821	
ジャマイカ	一般サポート（ジャマイカ国内からの電話限定）	1-800-682-3639
韓国（ソウル） 国際電話アクセスコード：001 国番号：82 市外局番：2	テクニカルサポート	フリーコール：080-200-3800
	セールス	フリーコール：080-200-3600
	カスタマーサービス（韓国、ソウル）	フリーコール：080-200-3800
	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Fax	2194-6202
代表	2194-6000	
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4093
	カスタマーサービス（米国、テキサス州オースチン）	512 728-3619
	Fax（テクニカルサポートおよびカスタマーサービス）（米国、テキサス州オースチン）	512 728-3883
	セールス（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4397
	セールス Fax（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4600
		または 512 728-3772

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ルクセンブルク 国際電話アクセスコード：00 国番号：352	Web サイト：support.euro.dell.com E メール：tech_be@dell.com テクニカルサポート（ベルギー、ブリュッセル） 個人/小企業セールス（ベルギー、ブリュッセル） 法人セールス（ベルギー、ブリュッセル） カスタマーケア（ベルギー、ブリュッセル） Fax（ベルギー、ブリュッセル） 代表（ベルギー、ブリュッセル）	02 481 92 88 フリーコール：080016884 02 481 91 00 02 481 91 19 02 481 92 99 02 481 91 00
マカオ 国番号：853	テクニカルサポート カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：0800 582 604 633 4949 フリーコール：0800 581
マレーシア（ペナン） 国際電話アクセスコード：00 国番号：60 市外局番：4	テクニカルサポート カスタマーサービス Dimension/Inspiron セールス 法人セールス	フリーコール：1 800 888 298 04 633 4949 フリーコール：1 800 888 202 フリーコール：1 800 888 213
メキシコ 国際電話アクセスコード：00 国番号：52	カスタマーテクニカルサポート セールス カスタマーサービス 代表	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355 001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355
モンセラト	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6822
オランダ領アンティリス	一般サポート	001-800-882-1519

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
オランダ（アムステルダム） 国際電話アクセスコード：00 国番号：31 市外局番：20	Web サイト： support.euro.dell.com E メール（テクニカルサポート）： (Enterprise)：nl_server_support@dell.com (Latitude)：nl_latitude_support@dell.com (Inspiron)：nl_inspiron_support@dell.com (Dimension)： nl_dimension_support@dell.com (OptiPlex)：nl_optiplex_support@dell.com (Dell Precision)： nl_workstation_support@dell.com テクニカルサポート テクニカルサポート Fax 個人 / 小企業カスタマーケア リレーショナルカスタマーケア 個人 / 小企業セールス リレーショナルセールス 個人 / 小企業セールス Fax リレーショナルセールス Fax 代表 代表 Fax	020 674 45 00 020 674 47 66 020 674 42 00 020 674 4325 020 674 55 00 020 674 50 00 020 674 47 75 020 674 47 50 020 674 50 00 020 674 47 50
ニュージーランド 国際電話アクセスコード：00 国番号：64	E メール（ニュージーランド）： nz_tech_support@dell.com E メール（オーストラリア）： au_tech_support@dell.com 個人および小企業 行政機関および企業 セールス Fax	0800 446 255 0800 444 617 0800 441 567 0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ノルウェー（リサケー） 国際電話アクセスコード：00 国番号：47	Web サイト： support.euro.dell.com	
	E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： nor_nbk_support@dell.com	
	E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： nor_support@dell.com	
	E メールサポート（サーバ）： nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	671 16882
	リレーショナルカスタマーケア	671 17514
	個人 / 小企業カスタマーケア	23162298
	代表 Fax 代表	671 16800 671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド（ワルシャワ） 国際電話アクセスコード：011 国番号：48 市外局番：22	Web サイト： support.euro.dell.com	
	E メール：pl_support@dell.com	
	カスタマーサービス電話	57 95 700
	カスタマーケア	57 95 999
	セールス	57 95 999
	カスタマーサービス Fax	57 95 806
	受付 Fax 代表	57 95 998 57 95 999
ポルトガル 国際電話アクセスコード：00 国番号：35	E メール： support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	
	テクニカルサポート	800 834 077
	カスタマーケア	800 300 415 または 800 834 075
	セールス	800 300 410 また は 800 300 411 また は 800 300 412 または 121 422 07 10
	Fax	121 424 01 12
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545
セントキッツ・ネイビス	一般サポート	フリーコール：1-877-441-4731
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
セントビンセントおよびグレナ ディーン	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609
シンガポール（シンガポール）	テクニカルサポート	フリーコール：800 6011 051
国際電話アクセスコード： 005	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
国番号： 65	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：800 6011 054
	法人セールス	フリーコール：800 6011 053
南アフリカ（ヨハネスバーグ）	Web サイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 09/091	E メール： dell_za_support@dell.com	
国番号： 27	テクニカルサポート	011 709 7710
市外局番： 11	カスタマーケア	011 709 7707
	セールス	011 709 7700
	Fax	011 706 0495
	代表	011 709 7700
東南アジア / 太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、およびセールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4810
スペイン（マドリード）	Web サイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	E メール： support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	
国番号： 34	個人および小企業	
市外局番： 91	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 540
	セールス	902 118 541
	代表	902 118 541
	Fax	902 118 539
	法人	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 546
	代表	91 722 92 00
	Fax	91 722 95 83

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
スウェーデン（アップランズヴェ スピー） 国際電話アクセスコード：00 国番号：46 市外局番：8	Web サイト：support.euro.dell.com	
	E メール：swe_support@dell.com	
	E メールサポート（Latitude および Inspiron）： Swe-nbk_kats@dell.com	
	E メールサポート（OptiPlex）： Swe_kats@dell.com	
	E メールサポート（サーバ）： Nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	08 590 05 199
	リレーショナルカスタマーケア	08 590 05 642
	個人 / 小企業カスタマーケア	08 587 70 527
従業員購入プログラム（EPP）サポート	20 140 14 44	
Fax テクニカルサポート	08 590 05 594	
セールス	08 590 05 185	
スイス（ジュネーブ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：41 市外局番：22	Web サイト：support.euro.dell.com	
	E メール：swisstech@dell.com	
	フランス語使用 HSB および法人カスタマー用 E メール： support.euro.dell.com/ch/fr/emaildell/	
	テクニカルサポート（個人および小企業）	0844 811 411
	テクニカルサポート（法人）	0844 822 844
	カスタマーケア（個人および小企業）	0848 802 202
	カスタマーケア（法人）	0848 821 721
Fax	022 799 01 90	
代表	022 799 01 01	
台湾 国際電話アクセスコード：002 国番号：886	テクニカルサポート（ノートブックおよびデスク トップコンピュータ）	フリーコール：00801 86 1011
	テクニカルサポート（サーバ）	フリーコール：0080 60 1256
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：0080 651 228 または 800 33 556
	法人セールス	フリーコール：0080 651 227 または 800 33 555
タイ 国際電話アクセスコード：001 国番号：66	テクニカルサポート	フリーコール：0880 060 07
	カスタマーサービス（マレーシア、ベナン）	604 633 4949
	セールス	フリーコール：0880 060 09

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
トリニダード・トバゴ	一般サポート	1-800-805-8035
タークス・カイコス諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355
イギリス（ブラックネル） 国際電話アクセスコード：00 国番号：44 市外局番：1344	Web サイト： support.euro.dell.com カスタマーケア web サイト： dell.co.uk/lca/customerservices E メール： dell_direct_support@dell.com テクニカルサポート（法人 / 優先アカウント / PAD [従業員数 1000 人以上]） テクニカルサポート（ダイレクト / PAD および一般） グローバルアカウントカスタマーケア 個人および小企業カスタマーケア 法人カスタマーケア 優先アカウント（従業員数 500 ～ 5000 人）カスタマーケア - 中央政府機関カスタマーケア 地方自治体および教育機関カスタマーケア 保健機関カスタマーケア 個人および小企業セールス 法人 / 公共機関セクターセールス	0870 908 0500 0870 908 0800 01344 373 185 または 01344 373 186 0870 906 0010 0870 908 0500 01344 373 196 01344 373 193 01344 373 199 01344 373 194 0870 907 4000 01344 860 456
ウルグアイ	一般サポート	フリーコール：000-413-598-2521

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
米国（テキサス州オースチン） 国際電話アクセスコード：011 国番号：1	24 時間納期案内電話サービス	フリーコール：1-800-433-9014
	AutoTech（ノートブックおよびデスクトップコンピュータ）	フリーコール：1-800-247-9362
	購入者 （個人およびホームオフィス）	
	テクニカルサポート	フリーコール：1-800-624-9896
	カスタマーサービス	フリーコール：1-800-624-9897
	DellNet™ サービスおよびサポート	フリーコール：1-877-Dellnet (1-877-335-5638)
	従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	ファイナンシャルサービス web サイト： www.dellfinancialservices.com	
	ファイナンシャルサービス（リース/ローン）	フリーコール：1-877-577-3355
	ファイナンシャルサービス（デル優先アカウント [DPA]）	フリーコール：1-800-283-2210
	企業	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-822-8965
	従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	プロジェクトテクニカルサポート	フリーコール：1-877-459-7298
	公共機関 （行政機関、教育機関、および医療機関）	
カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-456-3355	
従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-234-1490	
デルセールス	フリーコール：1-800-289-3355 またはフリーコール：1-800-879-3355	
デルアウトレットストア（デル修理コンピュータ）	フリーコール：1-888-798-7561	
ソフトウェアおよび周辺機器セールス	フリーコール：1-800-671-3355	
交換部品販売	フリーコール：1-800-357-3355	
延長サービスおよび保証セールス	フリーコール：1-800-247-4618	
Fax	フリーコール：1-800-727-8320	
聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーコール：1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)	
U.S. パーシアン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

認可機関の情報

EMI（電磁波障害）とは、自由空間に放射されたり、電源コードや信号線に伝導したりする信号あるいは放射電磁波のことで、無線航法やその他の安全対策業務を危険にさらしたり、認可された無線通信サービスの著しい品位低下、妨害、あるいは度重なる中断を発生させたりします。無線通信サービスには、AM/FM の商業放送、テレビ、および携帯電話の各種サービス、レーダー、航空交通管制、ポケットベル、PCS（Personal Communication Services）などがありますが、これらに限定されません。これらの認可サービスは、コンピュータを含むデジタル装置などの意図的ではない放射装置と同じく、電磁環境に影響を与えます。

EMC（電磁的両立性）とは、多数の電子機器が同一の環境で共に正常に動作する能力のことです。本コンピュータは、認可機関の EMI に関する制限に準拠する設計がなされており、適合していますが、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。この装置が無線通信サービスに対して干渉するかどうかはその装置の電源をオンまたはオフにすることによって判定できますので、以下の方法を 1 つ、またはそれ以上実施して問題を解決してください。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に対してコンピュータを再配置してください。
- 受信機からコンピュータを遠ざけてください。
- コンピュータを別のコンセントにつないで、コンピュータと受信機を別々の分岐回路上に置いてください。

詳細については、デルテクニカルサポート担当者またはラジオ / テレビの技術者にご相談ください。

認可機関の情報の詳細については、お使いのコンピュータに付属の『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、90 ページの「ヘルプのアクセス」を参照してください。

デル製品の保証および返品について

お使いのコンピュータに付属の冊子を参照してください。

索引

C

CD, 68, 70

CD および DVD のコピー
手順, 70
便利なヒント, 71
一般情報, 70

CD-RW ドライブ
問題の解決, 70

D

DVD, 68, 70

I

IRQ コンフリクト, 103

P

PC カード
問題の解決, 95

PC カードスロット
システム表示, 22
解説, 22

R

RAM. メモリを参照

S

S ビデオ TV 出力コネクタ
システム表示, 26
解説, 26

U

UPS, 41

USB コネクタ
システム表示, 25
解説, 25

W

Windows XP
システムの復元, 102
デバイス ドライバの
ロールバック, 100
ヘルプ, 90

あ

安全にお使いいただくために, 9

い

インターネット接続
オプション, 33
セットアップ, 33
バージョン情報, 33

お

オーディオコネクタ
システム表示, 22
解説, 22

か

解決方法の検索, 88

き

キーパッド
テンキー, 60

キーボード
システム表示, 20
ショートカット, 61, 63
入力時の問題, 65
解説, 20
問題の解決, 65

キーボードステータスライト
システム表示, 20
解説, 20

く

クラッシュ, 96

こ

コンピュータ
クラッシュ, 96
仕様, 118

コンピュータの
シャットダウン, 41

コンフリクト
ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決, 103
ドライバ, 99

さ

サージプロテクタ, 40
再インストール
ドライバ, 99, 104

し

システムの仕様, 118
システムの復元, 102
仕様、システム, 118
シリアルコネクタ
システム表示, 27
解説, 27

す

スピーカー
システム表示, 20
解説, 20

せ

赤外線センサー
参照 赤外線センサー
システム表示, 22
解説, 22
セキュリティケーブルスロット
システム表示, 22-23
解説, 22-23

セットアップユーティリティ
表示, 125
画面, 125
通常使用するオプション, 126

そ

ソフトウェア
ソフトウェアの
再インストール, 99, 104
問題の解決, 96
損傷コンピュータ
テスト, 98

た

タッチパッド
カスタマイズ, 64
システム表示, 20
解説, 20
タッチパッドボタン
システム表示, 20
解説, 20

つ

通気孔
システム表示, 21, 27
解説, 21, 27

て

ディスプレイ
システム表示, 18
解説, 18
ディスプレイラッチ
システム表示, 20
解説, 20
デバイス ドライバの
ロールバック, 100

デバイスステータスライト
解説, 19

デバイスリリースラッチ
システム表示, 24, 28
解説, 24, 28

電源

コンピュータの
シャットダウン, 41
問題の解決, 50

電源ボタン

システム表示, 18
解説, 18

電子メール

問題の解決, 35

と

ドッキングデバイスラッチ
システム表示, 29
解説, 29

ドライバ

再インストール, 99, 104
定義, 99
トラブルシューティング, 99

ドライブ

問題の解決, 94

トラブルシューティング

CD-RW ドライブが書き込みを
実行しない, 70
PC カードの問題, 95
コンフリクト, 103
システムの復元, 102
スキャナの問題, 93
説明, 88
外付けキーボードの問題, 65
デバイス ドライバの
ロールバック, 100
電源の問題, 50
電子メールの問題, 35
ドライバ, 99
入力時の問題, 65
ネットワークの問題, 81

プログラムが応答しなくなる,
96
プログラムのクラッシュ, 96
フロッピーディスクに保存でき
ない, 94
落下または損傷コンピュータ,
98
濡れたコンピュータ, 96

に

入力時
問題, 65

ぬ

濡れたコンピュータ, 96

ね

ネットワーク
問題の解決, 81
ネットワークコネクタ
システム表示, 26
解説, 26

は

『はじめよう』ヘルプファイル
アクセス, 90
ハードウェア
交換, 113
ドライバ, 99

ハードドライブ
システム表示, 22, 29
損傷の回避, 114
解説, 22, 29

バッテリー
システム表示, 28
充電, 47
充電ゲージ, 46
充電チェック, 45
性能, 44
電源メーター, 45
取り付け, 48
取り外し, 47
バッテリーの低下を知らせる
警告, 46
保管, 50
解説, 28

パラレルコネクタ
システム表示, 26
解説, 26

ひ

ビデオコネクタ
システム表示, 26
解説, 26

ふ

ファイルと設定の転送
ウィザード, 35
ファン
システム表示, 29
解説, 29
プリンタ
USB, 38
ケーブル, 37
接続, 37
セットアップ, 37
パラレル, 37

プログラム
応答しない, 96
クラッシュ, 96
問題の解決, 96
フロッピードライブ
パラレルポートへの接続, 25
問題の解決, 94

へ

ヘルプファイル
アクセス, 90

ほ

保証, 145

み

ミニ PCI カード
システム表示, 28
取り付け, 110
解説, 28

む

無停電電源装置
UPS, 41

め

メモリ
取り外し, 109
増設, 108
メモリモジュールカバー
システム表示, 28
解説, 28

も

モジュールベイ

コンピュータが実行中の場合の
デバイスの交換, 55

コンピュータが停止中の場合の
デバイスの交換, 52

システム表示, 24

説明, 51

解説, 24

モデム

システム表示, 28

解説, 28

モデムコネクタ

システム表示, 26

解説, 26

ら

ラインコンディショナ, 41